

4. 区別の社会動態

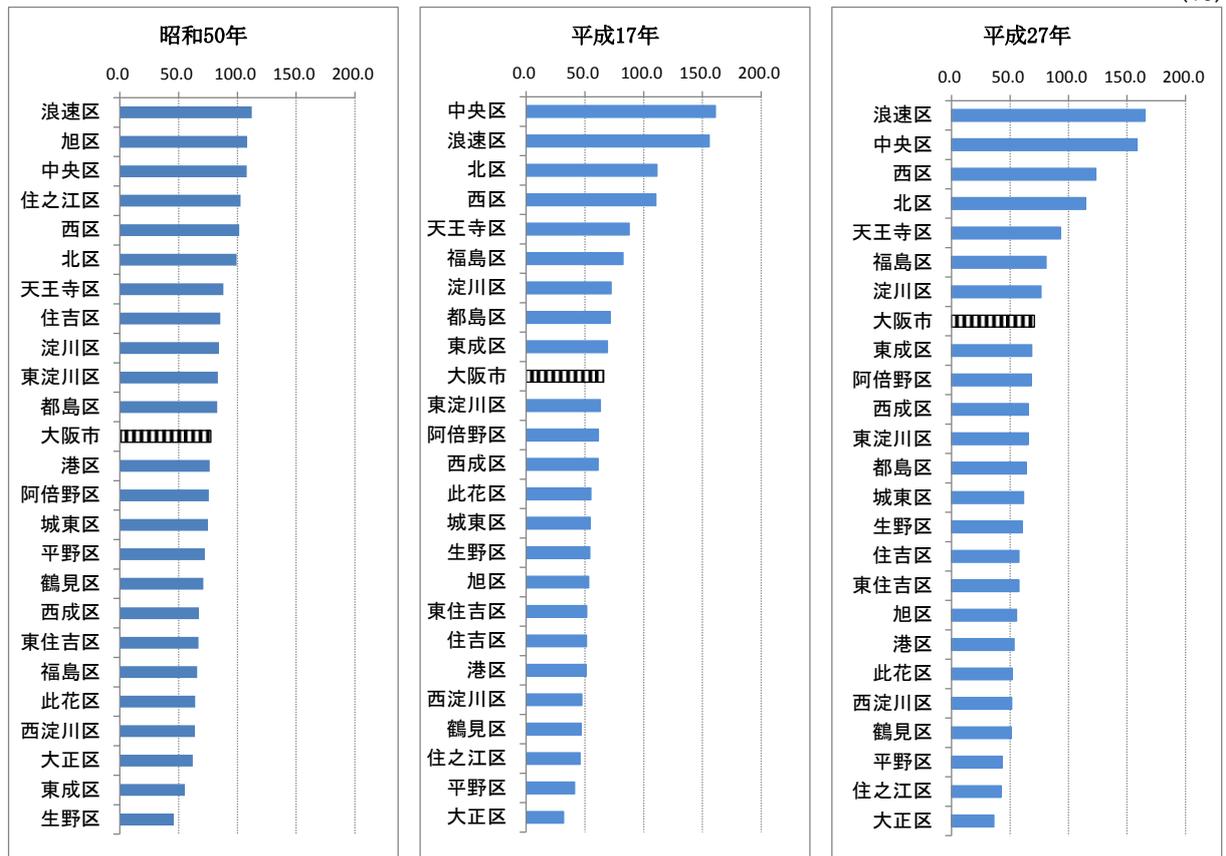
(1) 転入率の推移

各区における転入率の推移をみると、昭和50年では、浪速区が112.2人と最も高く、続いて旭区108.3人、中央区107.9人となっている。平成17年では中央区が175.0人で最も高く、浪速区152.7人、北区114.2人と続いている。平成27年になると再び浪速区が165.4人と最も高くなり、中央区158.6人、西区123.3人と続いている。浪速区、中央区は他の区と比べるといずれの年も高い転入率となっている。

昭和50年時点でも市内中心部の区が比較的転入率が高くなっているが、平成27年ではその傾向がより強くなっている。

※転入率は当年10月1日現在人口1,000人に対する比率である。

図表2-1-4-1
区別の転入率（昭和50年、平成17年、平成27年）



※住民基本台帳移動報告とは数値が異なる

資料：大阪市都市計画局

図表 2-1-4-2 区別の転入率の推移

(%)

	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
大阪市	77.3	69.8	67.6	63.7	71.5	69.9	67.5	66.0	70.8
北区	99.4	105.8	98.4	87.4	96.3	102.5	114.2	111.4	114.7
都島区	82.8	90.1	95.8	82.0	78.8	73.9	63.4	71.6	63.8
福島区	65.8	64.0	65.4	64.2	75.9	84.3	87.0	82.5	80.9
此花区	64.0	47.6	46.0	45.9	51.5	48.8	47.0	55.1	51.8
中央区	107.9	126.0	115.6	113.2	127.2	148.4	175.0	161.1	158.6
西区	101.5	109.5	101.4	88.7	103.1	107.6	111.1	110.5	123.3
港区	76.3	52.3	49.0	50.6	57.6	57.3	58.1	51.2	53.5
大正区	61.9	50.2	47.2	48.3	43.6	41.2	36.3	31.8	36.2
天王寺区	88.0	91.0	88.1	88.3	96.0	97.4	102.3	87.6	93.0
浪速区	112.2	102.2	102.4	120.5	119.4	129.0	152.7	155.8	165.4
西淀川区	63.9	65.7	64.6	49.2	58.0	64.2	51.7	47.5	51.3
淀川区	84.2	92.4	79.8	70.8	87.6	80.6	80.6	72.3	76.5
東淀川区	83.4	74.5	77.3	70.2	80.4	68.2	61.7	63.1	65.5
東成区	55.3	51.5	56.9	61.6	69.8	72.5	73.1	69.2	68.6
生野区	45.8	41.5	44.7	51.3	53.7	54.1	53.2	54.1	60.5
旭区	108.3	64.2	52.1	56.7	66.8	56.8	51.9	53.3	55.6
城東区	74.8	69.4	62.1	60.2	74.1	70.8	61.0	54.5	61.6
鶴見区	70.9	60.4	58.3	42.8	59.3	62.3	50.7	46.8	51.1
阿倍野区	75.6	64.7	68.1	59.4	71.7	70.7	66.2	61.5	68.3
住之江区	102.8	95.3	78.1	54.2	56.9	52.3	45.3	45.9	42.3
住吉区	85.5	74.1	72.5	69.0	74.6	66.0	57.3	51.4	57.7
東住吉区	66.9	53.8	58.0	59.1	65.1	59.2	55.7	51.4	57.7
平野区	72.2	52.6	48.1	51.1	57.1	50.9	46.0	41.3	43.3
西成区	67.2	62.3	63.2	62.3	68.7	72.5	56.3	61.2	65.6

資料:大阪市都市計画局

※住民基本台帳移動報告とは数値が異なる

(2) 転出率の推移

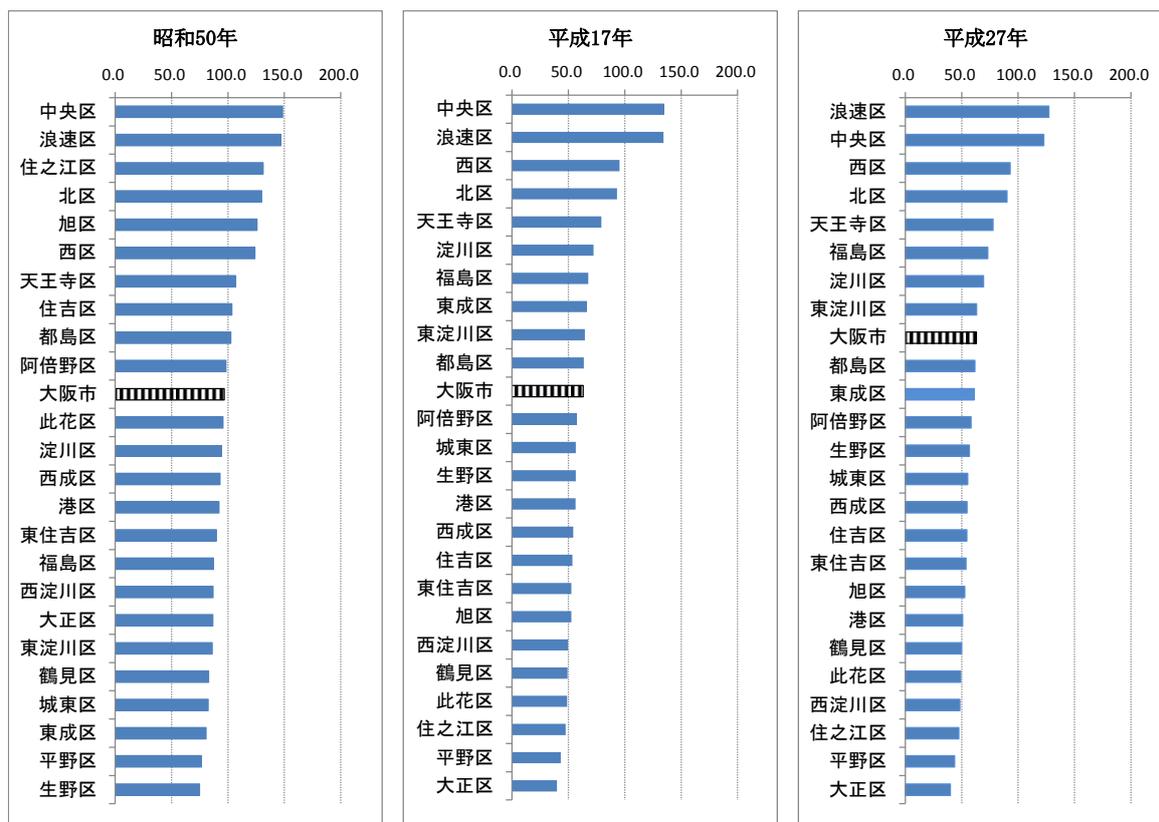
各区における転出率の推移をみると、昭和50年では中央区が148.5人で最も高く、続いて浪速区が146.9人、住之江区が131.2人となっている。平成17年でも中央区が134.3人、浪速区が124.9人と高く、西区が91.5人と続く。平成27年においては浪速区が127.4人、中央区が122.8人と高く、西区が93.0人と続いている。

※転出率は当年10月1日現在人口1,000人に対する比率である。

図表 2-1-4-3

区別の転出率の推移（昭和50年、平成17年、平成27年）

(%)



資料：大阪市都市計画局

図表 2-1-4-4 区別の転出率の推移

(%)

	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
大阪市	96.8	81.8	69.8	71.3	71.0	69.4	64.1	63.2	63.0
北区	129.9	106.2	106.1	106.2	93.3	91.5	87.2	93.1	90.2
都島区	102.6	86.4	71.9	78.8	78.6	75.1	64.9	63.6	61.7
福島区	87.0	80.1	68.4	71.2	70.8	72.0	64.5	67.6	73.2
此花区	95.5	77.8	54.5	52.8	55.2	57.1	55.4	48.8	49.1
中央区	148.5	134.4	129.8	136.3	122.7	125.8	134.3	135.1	122.8
西区	123.8	100.0	94.5	105.7	97.3	89.0	91.5	95.4	93.0
港区	91.9	77.1	61.8	57.4	64.1	64.4	56.8	56.3	50.9
大正区	86.6	65.4	54.6	50.2	50.6	49.0	40.4	39.8	40.0
天王寺区	106.7	99.1	89.3	88.6	87.3	83.8	79.4	79.2	77.8
浪速区	146.9	113.1	104.3	116.5	120.3	120.2	124.9	134.4	127.4
西淀川区	86.7	68.7	55.2	60.7	64.9	54.8	52.3	49.6	48.4
淀川区	94.9	88.8	84.3	82.8	82.3	75.9	70.6	72.3	69.4
東淀川区	86.1	85.3	73.9	74.8	76.4	77.0	70.3	64.7	63.2
東成区	80.5	72.0	64.8	73.3	73.9	73.1	68.7	66.4	61.2
生野区	74.8	68.7	54.1	64.1	60.3	61.5	57.6	56.5	56.9
旭区	125.7	79.0	64.3	64.2	65.7	64.0	55.9	52.6	52.7
城東区	82.3	75.8	63.8	67.3	69.2	67.7	56.6	56.5	55.3
鶴見区	82.7	76.0	56.1	54.8	58.3	60.4	52.3	49.1	50.0
阿倍野区	98.1	86.8	69.5	69.8	69.1	62.4	61.3	57.5	58.3
住之江区	131.2	77.0	61.9	65.6	64.8	60.3	53.1	47.5	47.4
住吉区	103.5	95.2	79.4	71.5	71.9	68.3	59.2	53.5	54.6
東住吉区	89.8	78.3	62.5	63.7	65.1	64.8	57.1	52.7	53.9
平野区	76.4	63.6	54.3	54.8	57.2	55.2	47.2	43.3	43.7
西成区	92.8	77.1	65.0	67.4	62.2	64.5	57.3	54.3	54.7

資料：大阪市都市計画局

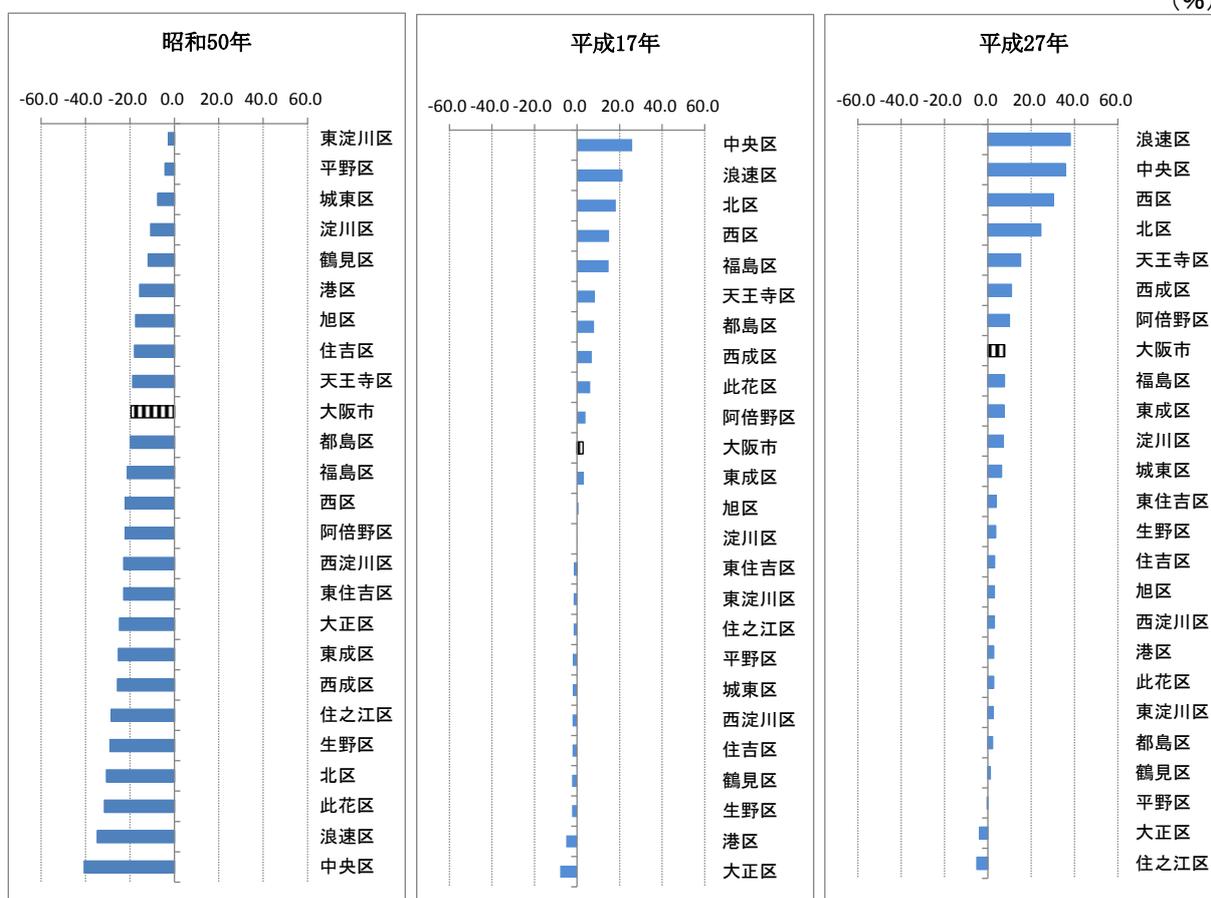
※住民基本台帳移動報告とは数値が異なる

(3) 社会増減率の推移

区別の社会増減率の推移をみると、昭和 50 年では全ての区で社会減少となっており、特に中央区 40.6 人、浪速区 34.7 人などの市内中心部の区で社会減少が大きくなっていた。平成 17 年になると、大阪市全体では社会増加に転じており、中央区 40.6 人、浪速区 27.9 人、北区 27.0 人などとなっている。引き続き平成 27 年でも浪速区 38.0 人、中央区 35.8 人、西区 30.3 人、北区 24.5 人など、市内中心部で社会増加率が高くなっている。

※社会増減率は当年 10 月 1 日現在人口 1,000 人に対する比率である。

図表 2-1-4-5 区別の社会増減率
(昭和 50 年、平成 17 年、平成 27 年)



資料：大阪市都市計画局

図表 2-1-4-6 区別の社会増減率の推移

(%)

	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
大阪市	△ 19.5	△ 12.1	△ 2.2	△ 7.7	0.5	0.5	3.4	2.8	7.8
北区	△ 30.6	△ 0.4	△ 7.8	△ 18.7	3.0	11.0	27.0	18.2	24.5
都島区	△ 19.8	3.7	23.9	3.2	0.1	△ 1.2	△ 1.5	8.0	2.1
福島区	△ 21.2	△ 16.1	△ 3.0	△ 7.0	5.1	12.2	22.5	14.9	7.7
此花区	△ 31.5	△ 30.2	△ 8.5	△ 6.9	△ 3.8	△ 8.3	△ 8.4	6.3	2.6
中央区	△ 40.6	△ 8.5	△ 14.1	△ 23.1	4.5	22.6	40.6	26.0	35.8
西区	△ 22.3	9.4	6.9	△ 17.1	5.8	18.6	19.6	15.1	30.3
港区	△ 15.6	△ 24.8	△ 12.7	△ 6.8	△ 6.5	△ 7.1	1.3	△ 5.1	2.6
大正区	△ 24.7	△ 15.2	△ 7.3	△ 1.9	△ 7.0	△ 7.8	△ 4.1	△ 7.9	△ 3.9
天王寺区	△ 18.8	△ 8.1	△ 1.2	△ 0.3	8.8	13.6	22.9	8.5	15.1
浪速区	△ 34.7	△ 10.9	△ 1.9	4.0	△ 0.9	8.8	27.9	21.5	38.0
西淀川区	△ 22.8	△ 3.0	9.4	△ 11.5	△ 6.9	9.4	△ 0.6	△ 2.1	3.0
淀川区	△ 10.7	3.6	△ 4.5	△ 12.0	5.3	4.7	10.0	0.0	7.1
東淀川区	△ 2.6	△ 10.8	3.4	△ 4.6	4.0	△ 8.8	△ 8.6	△ 1.6	2.3
東成区	△ 25.2	△ 20.5	△ 8.0	△ 11.7	△ 4.1	△ 0.6	4.4	2.8	7.4
生野区	△ 28.9	△ 27.2	△ 9.3	△ 12.8	△ 6.6	△ 7.4	△ 4.4	△ 2.4	3.6
旭区	△ 17.4	△ 14.8	△ 12.1	△ 7.5	1.1	△ 7.2	△ 4.0	0.7	3.0
城東区	△ 7.5	△ 6.4	△ 1.7	△ 7.1	4.8	3.2	4.4	△ 2.0	6.4
鶴見区	△ 11.8	△ 15.7	2.2	△ 12.0	1.0	1.9	△ 1.7	△ 2.3	1.1
阿倍野区	△ 22.5	△ 22.1	△ 1.4	△ 10.4	2.6	8.3	4.9	4.0	10.0
住之江区	△ 28.4	18.3	16.2	△ 11.4	△ 7.9	△ 8.0	△ 7.8	△ 1.6	△ 5.1
住吉区	△ 18.0	△ 21.1	△ 6.8	△ 2.4	2.6	△ 2.3	△ 1.8	△ 2.1	3.1
東住吉区	△ 22.8	△ 24.5	△ 4.5	△ 4.6	△ 0.1	△ 5.6	△ 1.4	△ 1.2	3.8
平野区	△ 4.2	△ 11.0	△ 6.2	△ 3.7	△ 0.1	△ 4.2	△ 1.2	△ 2.0	△ 0.4
西成区	△ 25.6	△ 14.8	△ 1.8	△ 5.1	6.5	8.0	△ 1.0	7.0	10.9

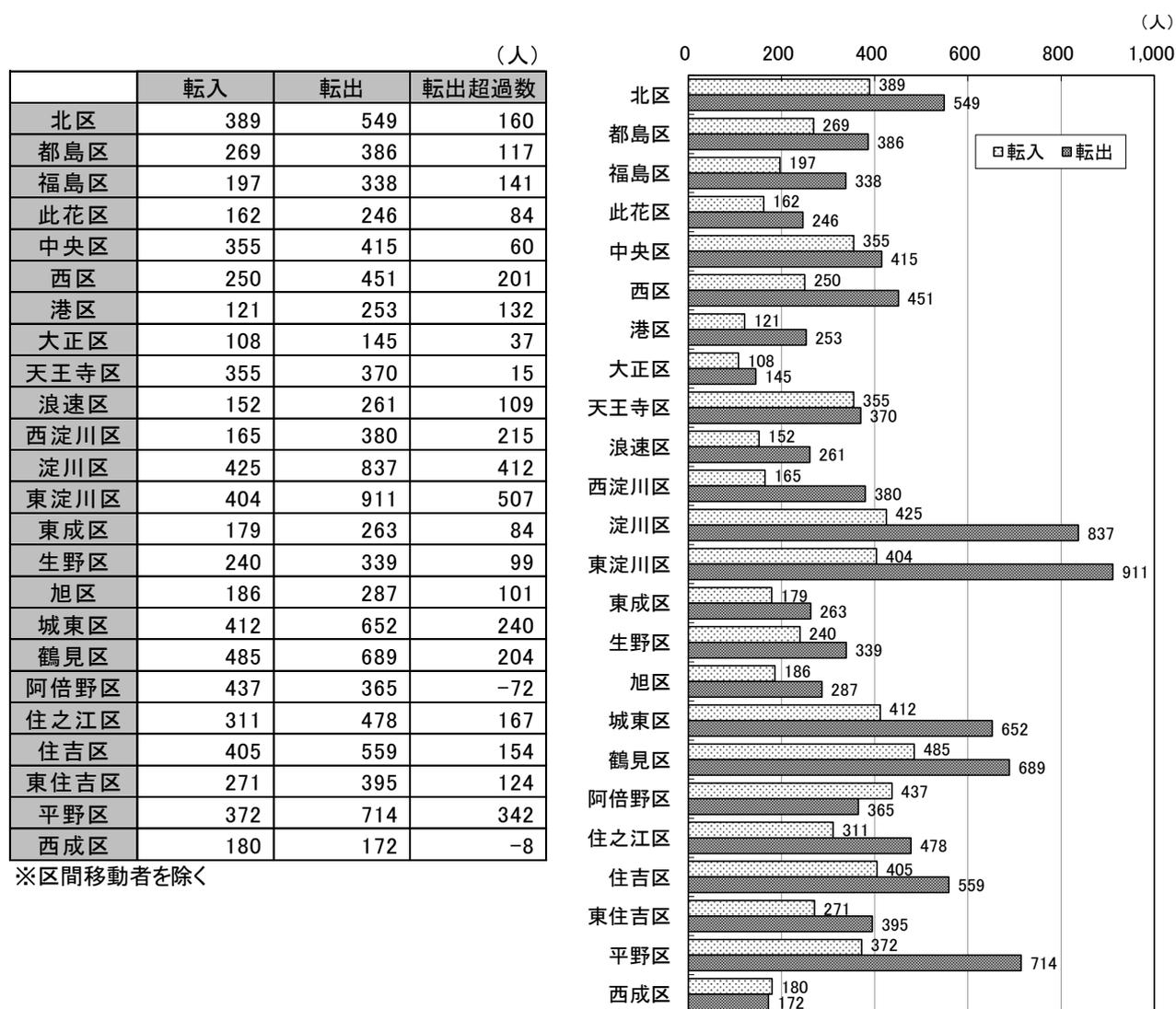
資料:大阪市都市計画局

(4) 子ども（0～14歳）の転入・転出

「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」により、平成25年度中の日本人の移動状況をみると、各区における子ども（0～14歳）の転入・転出の状況について、転入数が最も多い区は、鶴見区が485人、阿倍野区が437人、淀川区が425人、城東区が412人、住吉区が405人となっている。また、転出数が多い区は、東淀川区が911人、淀川区が837人、平野区が714人、鶴見区が689人、城東区が652人となっている。

転出超過数（転出数－転入数）をみると、阿倍野区と西成区を除くすべての区で転出超過になっているが、中でも転出超過数が多い区は、東淀川区が507人、淀川区が412人、平野区が342人、城東区が240人となっており、市の北東部及び南東部の区が子どもの転出超過数が多い。

図表2-1-4-7 各区の子どもの転入・転出



※区間移動者を除く

資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

(5) 転入の居住地・転出先

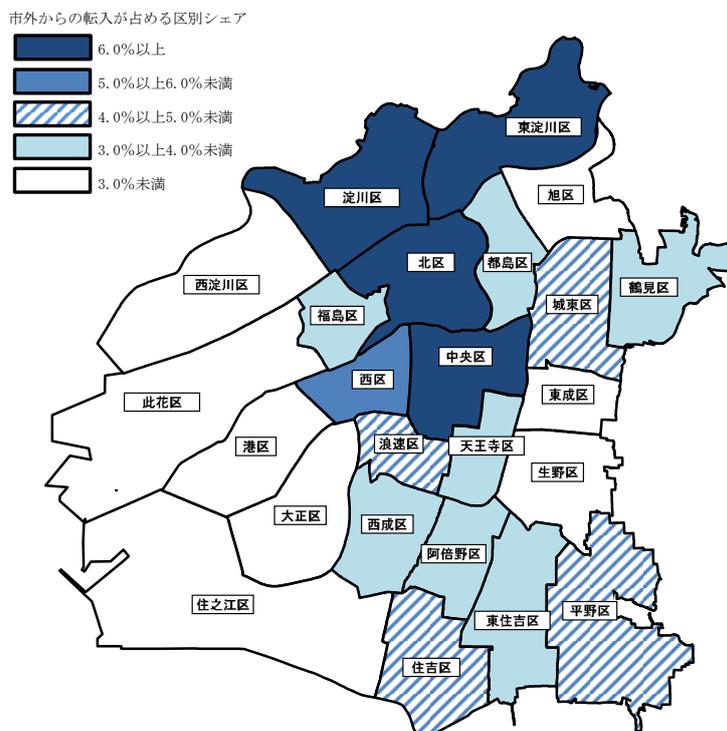
ア. 各区の転入の居住地

平成 25 年度中の日本人の転入の居住地についてみると、市外からの転入は、淀川区が 9,025 人(市外からの転入者に占める構成比 9.1%)と最も多く、北区 8,853 人(同 8.9%)、中央区 7,629 人(同 7.7%)、東淀川区 7,221 人(同 7.3%)と続いている。市の中心部から北部にかけての地域は市外からの転入者が多く、臨海部の地域は市外からの転入者は少ない。

一方、市内他区からの転入をみると、中央区が 3,986 人(市内他区からの転入者に占める構成比 6.9%)と最も多く、北区 3,808 人(同 6.6%)、西区 3,162 人(同 5.5%)、浪速区 3,141 人(同 5.5%)、東住吉区 3,127 人(同 5.5%)、城東区 3,122 人(同 5.4%)と続く。なお、臨海部については、市外からの転入と同様の傾向にある。

図表 2-1-4-8

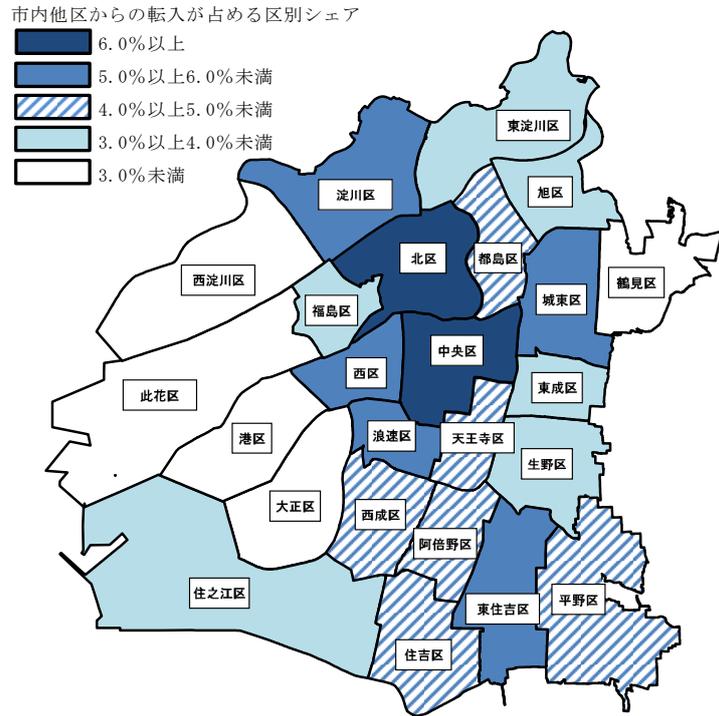
「市外からの転入」に占める各区のシェア



資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

図表 2-1-4-9

「市内他区からの転入」に占める各区のシェア



資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

図表 2-1-4-10

「市外からの転入」及び「市内他区からの転入」に占める各区のシェア

	(人、%)				(人、%)		
	市外から	構成比	順位		市内他区から	構成比	順位
大阪市	99,431	100.0		大阪市	57,376	100.0	
淀川区	9,025	9.1	1	中央区	3,986	6.9	1
北区	8,853	8.9	2	北区	3,808	6.6	2
中央区	7,629	7.7	3	西区	3,162	5.5	3
東淀川区	7,221	7.3	4	浪速区	3,141	5.5	4
西区	5,592	5.6	5	東住吉区	3,127	5.5	5
城東区	4,759	4.8	6	城東区	3,122	5.4	6
浪速区	4,684	4.7	7	淀川区	2,880	5.0	7
住吉区	4,340	4.4	8	阿倍野区	2,862	5.0	8
平野区	4,153	4.2	9	住吉区	2,841	5.0	9
福島区	3,924	3.9	10	平野区	2,790	4.9	10
阿倍野区	3,879	3.9	11	西成区	2,508	4.4	11
都島区	3,700	3.7	12	都島区	2,378	4.1	12
鶴見区	3,450	3.5	13	天王寺区	2,364	4.1	13
天王寺区	3,334	3.4	14	東淀川区	2,274	4.0	14
西成区	3,318	3.3	15	生野区	2,070	3.6	15
東住吉区	3,211	3.2	16	住之江区	1,981	3.5	16
生野区	2,823	2.8	17	東成区	1,918	3.3	17
住之江区	2,727	2.7	18	福島区	1,830	3.2	18
東成区	2,693	2.7	19	旭区	1,759	3.1	19
西淀川区	2,617	2.6	20	鶴見区	1,656	2.9	20
旭区	2,480	2.5	21	西淀川区	1,336	2.3	21
港区	2,039	2.1	22	港区	1,329	2.3	22
此花区	1,886	1.9	23	此花区	1,294	2.3	23
大正区	1,094	1.1	24	大正区	960	1.7	24

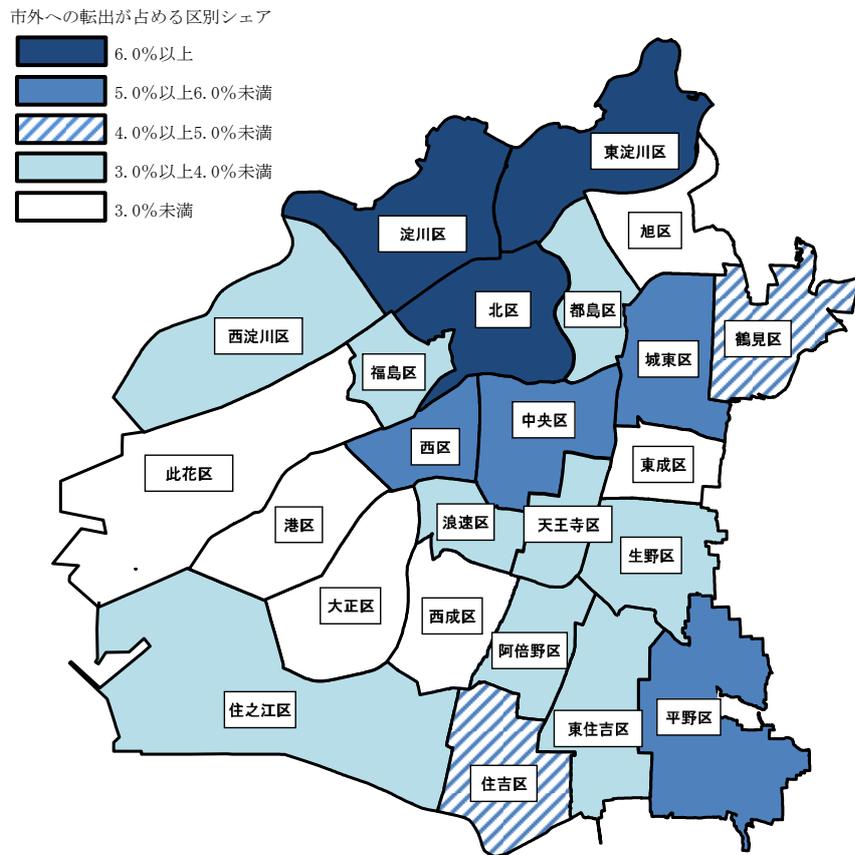
資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

イ. 各区の転出先

各区における転出先のうち市外への転出をみると、淀川区が 8,315 人（各区における転出先のうち市外への転出が占める割合 9.1%）と最も多く、東淀川区 7,596 人（同 8.3%）、北区 6,454 人（同 7.1%）と続く。市の北部の区が市外への転出が多い傾向にある。

一方、各区における転出先のうち市内他区への転出をみると、中央区 3,698 人（各区における転出先のうち市内他区への転出が占める割合 6.4%）、北区 3,405 人（同 5.9%）、城東区 3,214 人（同 5.6%）、浪速区 3,154 人（同 5.5%）が多い。

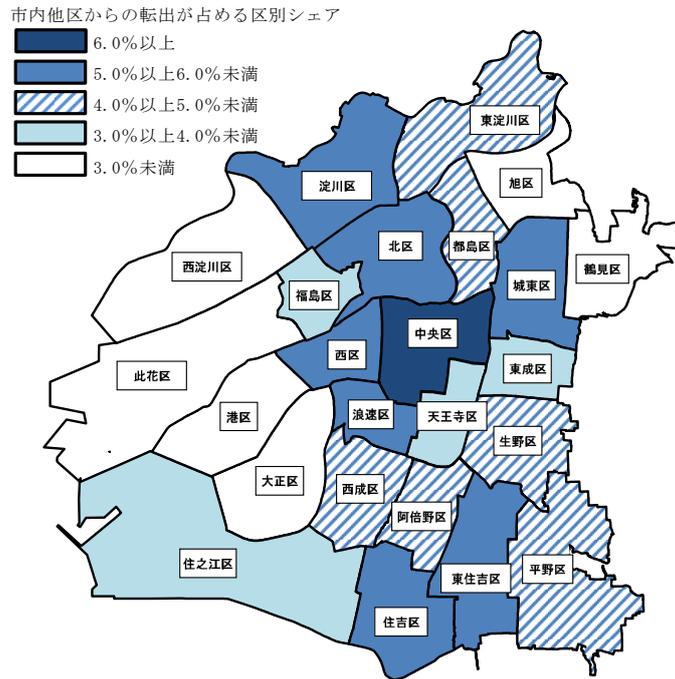
図表 2-1-4-11
「市外への転出」に占める各区のシェア



資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

図表 2-1-4-12

「市内他区への転出」に占める各区のシェア



資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

図表 2-1-4-13

「市外への転出」及び「市内他区への転出」に占める各区のシェア

	(人、%)			(人、%)			
	市外へ	構成比	順位	市内他区へ	構成比	順位	
大阪市	91,447	100.0		総数	57,376	100.0	
淀川区	8,315	9.1	1	中央区	3,698	6.4	1
東淀川区	7,596	8.3	2	北区	3,405	5.9	2
北区	6,454	7.1	3	城東区	3,214	5.6	3
中央区	5,297	5.8	4	浪速区	3,154	5.5	4
城東区	4,931	5.4	5	住吉区	2,984	5.2	5
平野区	4,806	5.3	6	西区	2,926	5.1	6
西区	4,630	5.1	7	淀川区	2,909	5.1	7
住吉区	4,433	4.8	8	東住吉区	2,894	5.0	8
鶴見区	3,662	4.0	9	東淀川区	2,777	4.8	9
都島区	3,441	3.8	10	平野区	2,759	4.8	10
浪速区	3,350	3.7	11	西成区	2,686	4.7	11
東住吉区	3,264	3.6	12	阿倍野区	2,514	4.4	12
住之江区	3,254	3.6	13	都島区	2,378	4.1	13
阿倍野区	3,229	3.5	14	生野区	2,373	4.1	14
福島区	3,098	3.4	15	住之江区	2,251	3.9	15
生野区	2,920	3.2	16	天王寺区	2,228	3.9	16
西淀川区	2,865	3.1	17	福島区	1,838	3.2	17
天王寺区	2,841	3.1	18	東成区	1,823	3.2	18
旭区	2,685	2.9	19	港区	1,685	2.9	19
東成区	2,635	2.9	20	旭区	1,580	2.8	20
西成区	2,364	2.6	21	鶴見区	1,576	2.7	21
港区	2,241	2.5	22	西淀川区	1,396	2.4	22
此花区	1,861	2.0	23	此花区	1,191	2.1	23
大正区	1,275	1.4	24	大正区	1,137	2.0	24

資料：「第7回大阪市人口移動要因調査（平成25年度）」

図表 2-1-4-15 区間移動の状況

順位	移動前	→	移動後	移動人数	順位	移動前	→	移動後	移動人数
1	東淀川区	→	淀川区	867	16	浪速区	→	中央区	466
2	平野区	→	東住吉区	741	17	東住吉区	→	阿倍野区	448
3	東住吉区	→	平野区	704	18	中央区	→	北区	447
4	淀川区	→	東淀川区	613	19	都島区	→	北区	444
5	鶴見区	→	城東区	565	19	中央区	→	天王寺区	444
6	北区	→	都島区	553	21	西区	→	中央区	441
7	城東区	→	鶴見区	541	22	西区	→	浪速区	428
8	阿倍野区	→	東住吉区	530	23	西成区	→	住之江区	426
9	中央区	→	浪速区	522	24	都島区	→	城東区	415
10	住吉区	→	東住吉区	507	25	天王寺区	→	中央区	414
11	住吉区	→	阿倍野区	506	26	阿倍野区	→	住吉区	410
12	東住吉区	→	住吉区	487	27	淀川区	→	西淀川区	408
13	中央区	→	西区	482	28	北区	→	中央区	405
14	住之江区	→	住吉区	474	29	西淀川区	→	淀川区	396
15	浪速区	→	西区	470	30	都島区	→	旭区	393
					30	住之江区	→	西成区	393

資料:「第7回大阪市人口移動要因調査(平成25年度)」

5. 区別の就業構造

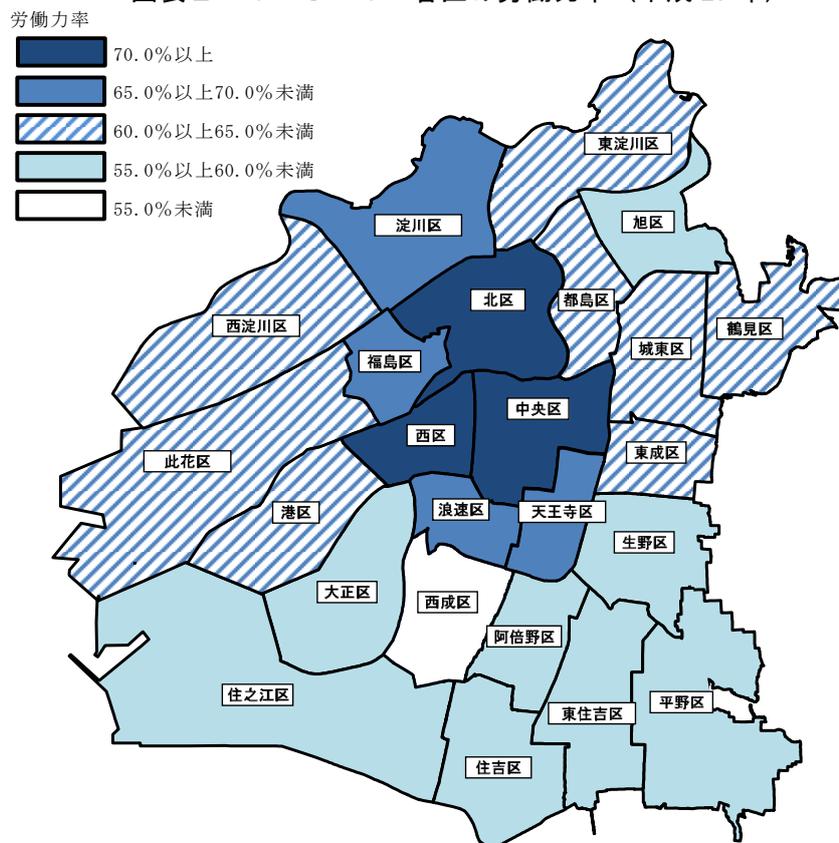
(1) 労働力状態

平成 27 年時点の各区の労働力率をみると、中央区が 74.4%と最も高く、次いで西区 72.2%、北区 70.2%となっており、市の中心部で労働力率が高くなっている。一方、労働力率の低い区は、西成区 51.7%、生野区 57.0%、東住吉区 57.4%となっており、市の南東部で労働力率が低い。

平成 27 年時点における労働力率が最も高い中央区、平均的な値の都島区、労働力率の低い西成区に関して、過去の推移をみると、中央区については、昭和 40 年頃までは労働力率は上昇し、その後平成 12 年までは低下し、平成 17 年以降は再び上昇している。都島区については、昭和 40 年頃までは労働力率は上昇し、その後平成 17 年までは低下し、平成 22 年にいったん上昇するも、平成 27 年は再び低下している。西成区に関しては、昭和 25 年から平成 2 年頃までは、労働力率は増加もしくは横ばいで推移していたが、平成 7 年以降に減少を始め、平成 12 年以降は急激な減少傾向にある。

※労働力率：15 歳以上人口に占める労働力人口の割合
(労働力人口は就業者と完全失業者の合計)

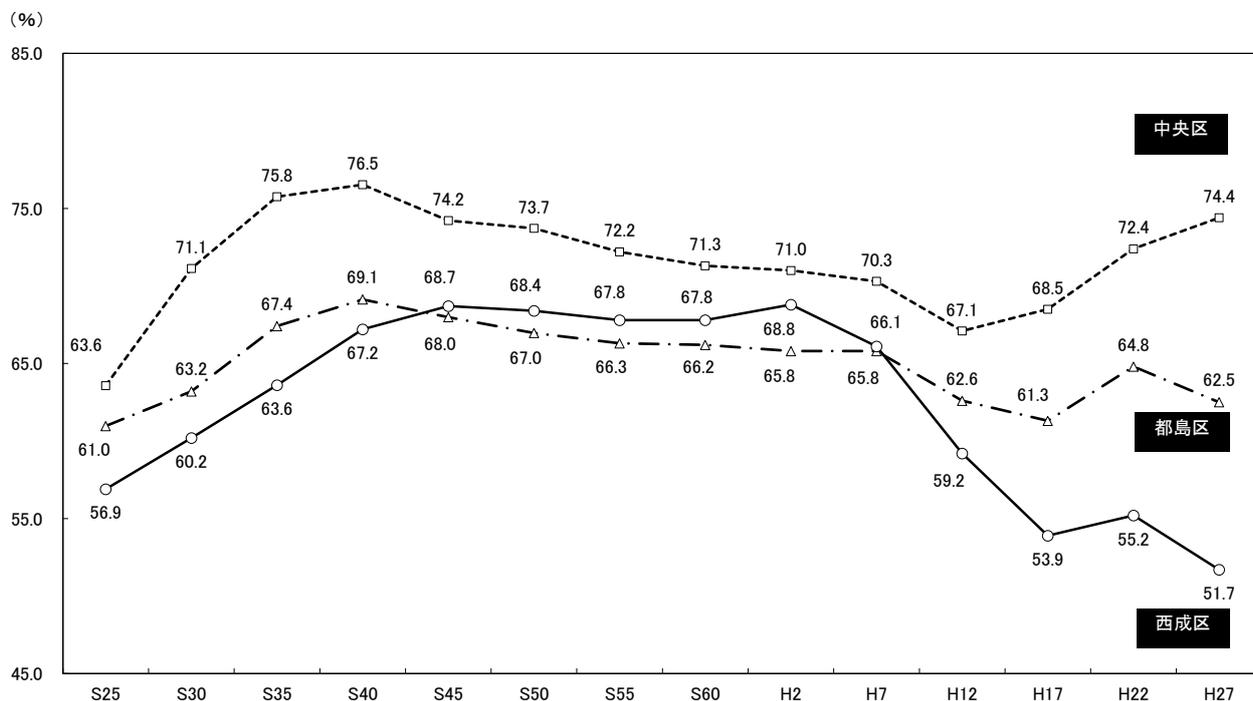
図表 2-1-5-1 各区の労働力率（平成 27 年）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-2

労働力率の推移（中央区、都島区、西成区）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-3 各区の労働力率の推移

	S25	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	60.3	65.6	70.5	72.2	71.4	69.6	68.3	67.9	68.2	68.0	64.9	66.0	68.9	70.2
都島区	61.0	63.2	67.4	69.1	68.0	67.0	66.3	66.2	65.8	65.8	62.6	61.3	64.8	62.5
福島区	58.9	64.5	67.1	68.9	68.8	67.5	66.7	66.7	66.5	67.1	64.4	64.6	68.0	68.1
此花区	57.1	62.1	64.1	65.4	65.8	65.3	65.1	65.1	65.4	66.0	61.6	61.3	63.3	62.1
中央区	63.6	71.1	75.8	76.5	74.2	73.7	72.2	71.3	71.0	70.3	67.1	68.5	72.4	74.4
西区	59.9	65.2	69.7	72.2	71.1	70.0	69.8	69.4	69.1	68.9	67.8	68.8	70.3	72.2
港区	60.4	62.7	65.2	67.1	66.4	66.1	65.9	65.8	65.8	66.7	62.6	62.2	64.0	61.6
大正区	60.3	61.7	65.0	65.1	64.9	64.5	64.4	64.8	64.5	65.1	61.4	61.2	61.2	59.5
天王寺区	57.8	61.7	65.3	67.8	65.7	65.9	65.8	65.6	65.2	65.9	64.0	63.0	65.7	65.5
浪速区	59.2	63.3	67.3	70.5	70.5	70.6	70.0	69.1	68.4	69.0	64.8	64.1	66.5	68.4
西淀川区	56.7	60.9	65.7	67.3	67.2	65.3	64.9	64.7	64.9	65.5	62.2	61.7	62.4	61.5
淀川区	-	-	-	-	-	66.3	66.7	67.0	67.0	67.5	65.2	64.9	67.2	65.6
東淀川区	55.5	60.2	63.4	65.3	64.9	62.0	62.8	63.8	64.7	65.3	62.1	62.2	63.7	61.8
東成区	57.1	62.8	66.9	68.8	67.9	66.5	66.2	65.2	65.8	66.4	63.5	63.2	64.0	63.1
生野区	55.0	59.7	64.1	67.1	66.6	65.5	64.6	63.4	64.4	64.3	61.4	60.0	60.6	57.0
旭区	54.2	57.7	61.4	63.3	63.5	62.0	61.3	61.4	62.1	62.5	59.3	59.0	59.8	57.6
城東区	55.7	60.6	65.3	67.3	66.6	65.4	65.0	64.8	64.9	65.5	62.8	62.1	62.7	61.6
鶴見区	-	-	-	-	-	64.5	64.1	64.8	64.8	64.4	61.8	61.4	63.1	61.9
阿倍野区	52.2	56.5	59.7	62.4	63.1	62.7	61.8	61.4	60.7	60.8	58.8	58.6	59.5	59.7
住之江区	-	-	-	-	-	63.3	62.1	62.3	62.6	63.6	61.0	60.8	62.3	58.9
住吉区	52.8	55.5	58.4	61.3	63.0	62.0	61.4	62.2	62.6	63.2	59.8	58.7	59.9	58.1
東住吉区	51.5	55.9	58.5	61.2	61.8	61.1	61.0	61.1	62.1	62.2	59.6	58.7	59.8	57.4
平野区	-	-	-	-	-	61.7	62.1	63.4	64.7	64.7	60.6	58.8	60.9	57.5
西成区	56.9	60.2	63.6	67.2	68.7	68.4	67.8	67.8	68.8	66.1	59.2	53.9	55.2	51.7

資料：国勢調査

(2) 就業状態

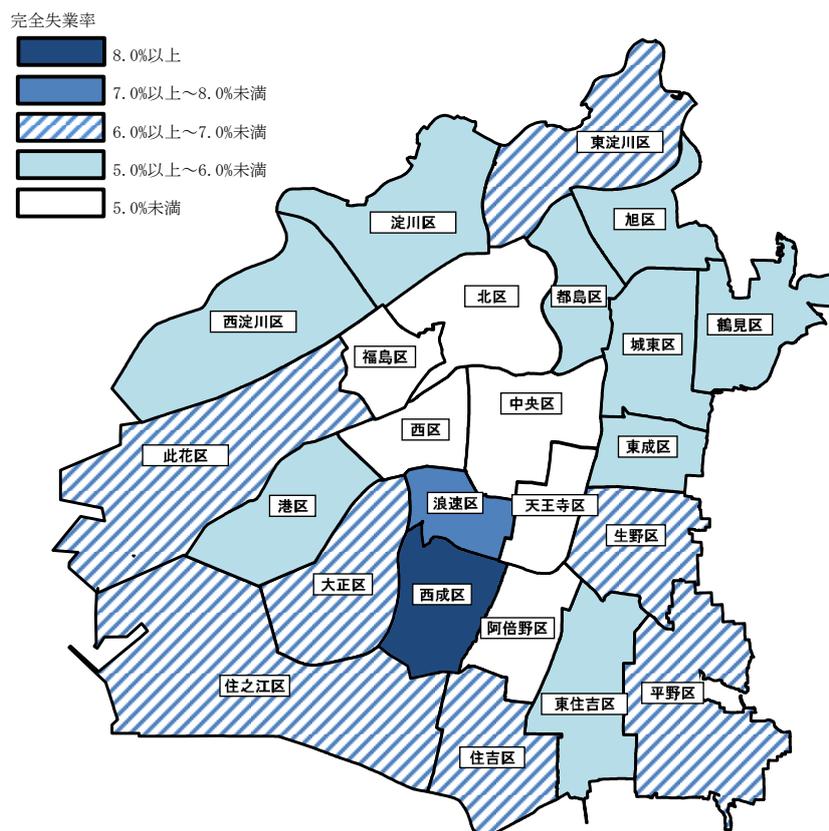
平成 27 年時点における完全失業率の高い区は、西成区 9.3%、浪速区 8.8%、東淀川区 6.5%、生野区 6.5%、平野区 6.4%であり、北西部と東部を除く市内周縁部で完全失業率が高い傾向にあり、特に南部が顕著である。完全失業率の低い区は、福島区 4.1%、西区 4.3%、天王寺区 4.5%、北区 4.7%、阿倍野区 4.7%、中央区 4.8%となっており、市の中心部は完全失業率が低い傾向にある。

昭和 25 年から平成 27 年の推移をみると、西成区、大正区、浪速区、港区、此花区は各年とも概ね完全失業率が高い状態にある。最近では、此花区、港区の順位はやや下がり、代わって東淀川区、生野区、平野区の順位が高くなってきている。

※完全失業率 (%) = 完全失業者 ÷ 労働力人口 × 100

注) 国勢調査結果から算出した完全失業率であり、「労働力調査」で用いる完全失業率とは必ずしも一致しない。

図表 2-1-5-4 各区の完全失業率 (平成 27 年)



資料：国勢調査

図表 2-1-5-5 各区の完全失業率の推移

(%)

	S25	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	3.8	2.7	0.9	1.5	1.4	3.1	3.2	4.7	4.2	7.3	6.7	8.2	7.3	4.7
都島区	3.4	3.1	1.0	1.6	1.7	3.2	3.6	4.9	3.6	6.2	6.5	8.9	7.9	5.2
福島区	4.5	3.0	1.0	1.5	1.4	2.5	3.1	4.2	4.3	5.8	7.6	8.4	6.5	4.1
此花区	4.6	4.0	1.4	2.5	2.0	4.8	5.2	7.1	6.8	8.7	10.1	12.4	9.0	6.1
中央区	2.4	1.0	0.4	0.6	0.8	1.6	2.4	3.9	4.2	5.7	7.3	7.7	7.0	4.8
西区	3.4	2.4	0.8	1.1	0.9	2.1	2.4	3.9	4.0	6.3	8.4	7.9	6.4	4.3
港区	3.8	4.3	1.7	2.6	2.5	4.7	5.4	6.8	6.9	8.2	10.4	12.3	8.5	5.8
大正区	4.1	4.9	1.5	3.1	2.2	4.7	4.9	6.6	6.6	8.8	11.1	13.6	9.8	6.2
天王寺区	3.6	2.5	0.8	1.3	1.2	2.3	2.8	4.1	3.5	6.7	8.2	10.1	6.2	4.5
浪速区	3.8	3.0	1.2	2.4	2.6	6.0	5.7	9.1	7.5	14.7	10.9	13.0	12.5	8.8
西淀川区	4.9	4.4	1.2	2.0	1.9	4.1	4.0	5.4	5.0	6.8	8.5	10.5	7.9	5.4
淀川区	-	-	-	-	-	3.7	3.6	5.5	5.3	7.7	8.2	12.0	11.8	5.6
東淀川区	5.6	3.9	1.3	2.1	1.9	4.0	4.1	5.4	5.0	7.6	8.9	12.2	10.1	6.5
東成区	4.5	2.7	0.9	1.5	1.5	2.9	3.2	4.4	4.9	6.8	7.5	11.5	8.2	5.3
生野区	5.7	3.4	1.1	1.9	1.6	3.3	3.6	5.4	5.4	7.6	9.3	12.9	10.0	6.5
旭区	5.7	3.5	1.2	1.8	2.0	3.2	3.7	4.7	4.6	6.8	7.6	11.1	9.2	5.7
城東区	5.5	3.3	1.0	1.7	1.5	3.1	3.3	4.7	5.0	6.2	8.2	10.0	8.3	5.1
鶴見区	-	-	-	-	-	3.1	3.4	4.8	4.7	6.4	7.7	8.8	7.7	5.1
阿倍野区	5.5	3.4	1.2	1.8	1.9	3.1	3.9	5.0	4.6	6.2	6.9	12.2	7.0	4.7
住之江区	-	-	-	-	-	3.9	4.4	6.2	6.1	7.5	9.2	11.4	8.9	6.1
住吉区	5.8	3.9	1.5	2.1	1.9	3.6	4.1	6.2	5.9	8.5	8.6	13.6	8.8	6.1
東住吉区	5.4	3.5	1.4	1.9	1.9	3.0	3.3	5.2	4.6	6.9	8.0	11.0	8.4	5.3
平野区	-	-	-	-	-	3.6	4.2	6.1	5.9	8.2	10.2	13.1	9.3	6.4
西成区	5.6	4.3	1.8	3.9	3.8	9.5	9.6	11.4	10.2	15.0	18.1	22.4	17.9	9.3

資料：国勢調査

※網掛けは各年とも完全失業率の高い上位5区を示す

(3) 従業上の地位別就業者数

ア. 区別の就業者数の推移

各区の就業者数の推移をみると、区によって動きが大きく異なることが分かる。

昭和50年から平成27年の就業者数の増減率について、就業者数が増加している区のうち北区については、昭和60年からバブル景気であった平成2年頃まで就業者数が大幅に増えており、その後いったん減少した後、景気回復とともに増加している。西区、鶴見区については、バブル崩壊後もほとんど減少せず、むしろ増加している。

一方、西成区や生野区などの大幅に減少している区は、平成2年頃においても就業者数が増加することなく、直線的に減少してきている。

※就業者：国勢調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人など。

図表2-1-5-6 各区の就業者数の推移

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	S50～H27の増減率(%)
北区	48,047	47,801	49,198	48,734	47,537	45,731	46,609	52,090	55,252	15.0
都島区	44,714	42,804	46,861	49,150	50,738	46,402	45,500	46,043	44,395	△ 0.7
福島区	32,435	31,682	30,492	30,458	30,293	28,802	29,254	32,570	33,473	3.2
此花区	38,548	35,285	33,762	35,277	35,260	30,585	29,207	28,983	29,367	△ 23.8
中央区	42,914	37,789	36,466	33,758	31,404	30,813	30,328	38,106	44,002	2.5
西区	27,635	29,371	31,456	32,365	32,741	32,962	32,487	33,948	40,999	48.4
港区	50,140	46,500	45,612	46,107	47,002	42,254	38,433	37,674	34,852	△ 30.5
大正区	41,156	39,401	39,690	40,062	39,611	35,155	33,127	29,825	28,749	△ 30.1
天王寺区	31,032	28,899	29,062	28,609	29,085	28,748	29,284	30,930	32,142	3.6
浪速区	30,426	27,766	26,032	24,648	24,057	20,834	20,361	22,135	24,996	△ 17.8
西淀川区	47,062	44,597	45,703	48,508	47,261	44,194	43,766	42,938	41,055	△ 12.8
淀川区	75,529	78,533	82,793	85,900	86,850	81,932	80,275	79,621	76,120	0.8
東淀川区	73,270	77,014	82,692	91,285	94,429	85,747	78,286	75,964	71,736	△ 2.1
東成区	49,058	46,227	43,301	42,891	41,985	39,050	37,246	36,255	35,359	△ 27.9
生野区	94,444	85,263	79,385	79,576	75,703	67,565	59,586	54,919	48,527	△ 48.6
旭区	58,548	53,933	53,106	53,368	51,880	46,481	42,726	39,432	36,462	△ 37.7
城東区	75,642	77,145	78,452	79,924	81,608	77,565	75,298	73,637	72,500	△ 4.2
鶴見区	41,409	41,573	43,642	47,039	48,415	47,446	48,574	48,349	48,511	17.2
阿倍野区	63,770	57,265	54,729	51,582	50,165	48,173	47,199	45,511	45,995	△ 27.9
住之江区	50,358	52,359	61,049	65,619	67,143	62,135	58,781	55,666	51,080	1.4
住吉区	84,546	78,012	77,842	80,120	80,688	72,674	66,996	64,419	61,761	△ 26.9
東住吉区	79,839	73,575	71,602	72,584	70,285	64,269	58,470	55,153	52,021	△ 34.8
平野区	85,041	88,085	93,272	100,502	100,566	91,589	83,967	81,250	76,145	△ 10.5
西成区	85,833	77,175	74,467	77,339	71,470	60,129	44,088	37,971	34,696	△ 59.6

資料：国勢調査

イ. 区別の雇用者数の推移

各区の雇用者数の推移をみると、就業者数の推移と同様に、平成2年頃まで増加する区や、直線的に減少する区などに分かれる。また、昭和50年から平成27年の増減率をみると、市内周縁部で減少している区が目立つ。ただし、北区や福島区、中央区、西区、天王寺区などが増加している一方、浪速区は大幅に減少しており、市内中心部の区においても異なった動きを見せている。

就業者数に占める雇用者数の割合をみると、昭和50年から平成27年にかけて、全ての区で上昇している。西淀川区、此花区、住之江区などの臨海地域の区や東淀川区などが高く、市内中心部の区が低い傾向がある。

※雇用者：会社員・工員・公務員・団体職員・個人商店の従業員・住み込みの家事手伝い・日々雇用されている人・パートタイムやアルバイトなど、会社・団体・個人や官公庁に雇用されている人で、「役員」でない人。

図表2-1-5-7 各区の雇用者数の推移

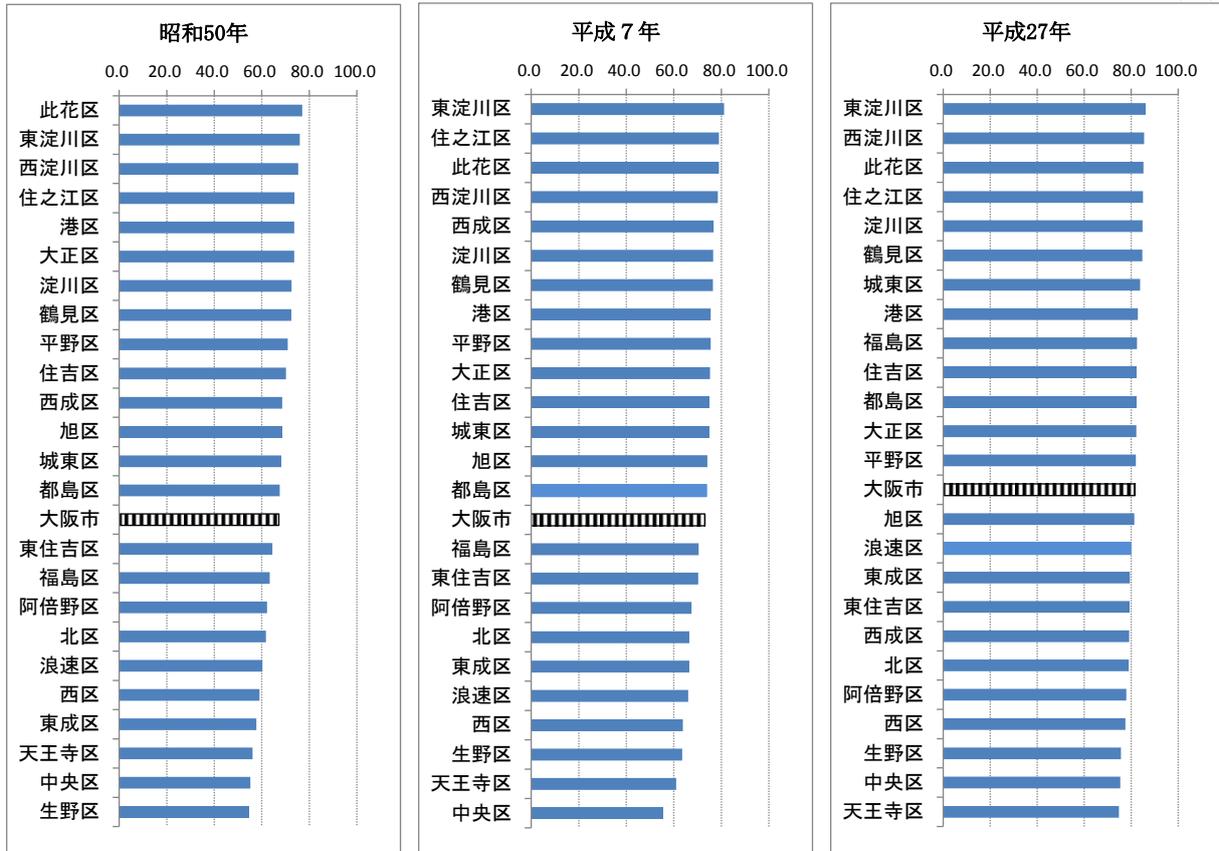
	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	S50～H27の増減率(%)
北区	29,629	29,000	31,568	31,797	31,620	31,637	33,847	35,265	37,571	26.8
都島区	30,175	28,619	33,425	35,593	37,420	34,899	35,160	34,085	32,872	8.9
福島区	20,532	19,784	20,487	21,122	21,338	21,045	22,352	23,771	24,663	20.1
此花区	29,665	26,810	26,571	27,961	27,843	24,381	23,667	22,777	23,051	△ 22.3
中央区	23,656	19,186	19,631	19,090	17,390	18,729	19,176	22,987	27,712	17.1
西区	16,307	16,695	19,322	20,361	20,893	21,978	22,659	24,365	26,842	64.6
港区	36,915	33,249	34,222	34,801	35,495	32,787	30,184	28,191	26,194	△ 29.0
大正区	30,237	28,197	29,763	30,249	29,799	26,767	25,975	22,397	21,955	△ 27.4
天王寺区	17,390	15,912	17,240	17,114	17,735	18,415	19,610	20,070	21,456	23.4
浪速区	18,324	16,351	16,360	16,156	15,893	14,149	14,584	14,632	15,340	△ 16.3
西淀川区	35,408	32,871	35,408	38,098	37,101	35,408	35,764	34,298	32,107	△ 9.3
淀川区	54,681	55,733	62,231	65,204	66,488	64,520	64,614	61,540	56,297	3.0
東淀川区	55,550	57,920	65,198	73,596	76,596	70,424	64,969	59,014	54,753	△ 1.4
東成区	28,286	26,189	26,596	27,392	27,907	27,279	27,013	25,812	25,379	△ 10.3
生野区	51,710	46,453	47,191	49,533	48,102	44,677	40,971	36,371	32,041	△ 38.0
旭区	40,081	36,701	38,361	39,319	38,438	35,117	32,964	29,359	26,792	△ 33.2
城東区	51,540	52,226	56,801	59,225	61,257	60,242	59,615	56,210	55,955	8.6
鶴見区	29,946	29,843	32,770	35,880	37,034	37,191	39,162	37,785	38,402	28.2
阿倍野区	39,597	34,714	35,529	33,870	33,836	33,719	34,223	31,907	33,198	△ 16.2
住之江区	37,097	38,299	47,968	51,826	53,052	50,197	47,956	43,926	39,858	7.4
住吉区	59,198	53,437	56,546	59,288	60,566	55,337	52,090	48,297	46,216	△ 21.9
東住吉区	51,357	46,199	48,563	50,340	49,392	46,429	43,171	39,695	37,934	△ 26.1
平野区	60,213	61,542	69,295	75,774	75,913	70,243	65,033	60,376	56,788	△ 5.7
西成区	58,810	52,527	54,312	59,347	54,862	46,125	33,030	25,615	22,917	△ 61.0

資料：国勢調査

図表 2-1-5-8

各区の就業者数に占める雇用者数割合（昭和50年、平成7年、平成27年）

(%)



資料：国勢調査

図表 2-1-5-9 各区の就業者数に占める雇用者数割合の推移

(%)

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北 区	61.7	60.7	64.2	65.3	66.5	69.2	72.6	75.6	79.0
都 島 区	67.6	66.9	71.3	72.4	73.8	75.2	77.3	80.2	82.3
福 島 区	63.4	62.5	67.2	69.4	70.4	73.1	76.4	79.8	82.5
此 花 区	77.1	76.0	78.7	79.3	79.0	79.7	81.0	83.5	85.2
中 央 区	55.2	50.8	53.8	56.6	55.4	60.8	63.2	69.6	75.4
西 区	59.0	56.9	61.4	62.9	63.8	66.7	69.8	73.9	77.6
港 区	73.7	71.5	75.0	75.5	75.5	77.6	78.6	80.5	82.8
大 正 区	73.6	71.6	75.0	75.5	75.2	76.2	78.4	80.0	82.2
天 王 寺 区	56.1	55.1	59.3	59.8	61.0	64.1	67.0	71.0	74.8
浪 速 区	60.3	58.9	62.9	65.5	66.1	67.9	71.7	75.9	79.8
西 淀 川 区	75.3	73.7	77.5	78.5	78.5	80.1	81.7	83.8	85.6
淀 川 区	72.5	71.0	75.2	75.9	76.6	78.7	80.5	82.7	84.9
東 淀 川 区	76.0	75.2	78.8	80.6	81.1	82.1	83.0	84.6	86.2
東 成 区	57.7	56.7	61.4	63.9	66.5	69.9	72.5	76.0	79.4
生 野 区	54.8	54.5	59.4	62.3	63.5	66.1	68.8	72.0	75.7
旭 区	68.5	68.1	72.2	73.7	74.1	75.6	77.2	79.0	81.3
城 東 区	68.2	67.7	72.4	74.1	75.1	77.7	79.2	81.6	83.8
鶴 見 区	72.4	71.8	75.1	76.3	76.5	78.4	80.6	82.5	84.8
阿 倍 野 区	62.2	60.6	64.9	65.7	67.5	70.0	72.5	74.9	77.9
住 之 江 区	73.8	73.2	78.6	79.0	79.0	80.8	81.6	83.5	85.0
住 吉 区	70.1	68.5	72.6	74.0	75.1	76.1	77.8	80.4	82.4
東 住 吉 区	64.4	62.8	67.8	69.4	70.3	72.2	73.8	76.6	79.4
平 野 区	70.9	69.9	74.3	75.4	75.5	76.7	77.5	79.9	82.0
西 成 区	68.6	68.1	72.9	76.7	76.8	76.7	74.9	76.9	79.2

資料：国勢調査

ウ. 区別の自営業者数の推移

自営業者数について昭和50年から平成27年の増減率をみると、すべての区で減少しており、西成区の76.9%減、生野区の75.1%減など、いずれの区も減少幅が大きくなっている。西区については28.1%減であり、比較的減少幅が小さくなっている。

就業者数に占める自営業者の割合の推移をみると、全ての区で低下している。雇用者数の割合とは対照的に、中心部の区が高い割合となっている。

図表2-1-5-10 各区の自営業者数の推移

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	(人) S50~H27 の増減率(%)
北区	8,738	9,147	8,737	8,312	8,011	7,183	6,032	5,568	4,822	△44.8
都島区	7,799	7,693	7,265	6,859	6,776	5,560	5,518	4,150	3,611	△53.7
福島区	5,567	5,558	4,826	4,242	4,244	3,494	3,175	2,784	2,412	△56.7
此花区	5,093	4,925	4,210	4,008	4,036	3,501	3,186	2,366	2,241	△56.0
中央区	7,944	8,049	7,258	6,010	6,211	5,273	4,936	4,091	3,819	△51.9
西区	4,874	5,653	5,553	5,197	5,289	5,353	4,585	3,594	3,502	△28.1
港区	7,340	7,396	6,420	6,083	6,036	4,879	4,158	3,430	2,815	△61.6
大正区	5,900	6,297	5,721	5,375	5,318	4,807	4,034	3,018	2,684	△54.5
天王寺区	6,246	5,968	5,316	4,974	5,024	4,555	4,300	3,355	3,098	△50.4
浪速区	6,124	5,771	5,049	4,313	4,316	3,711	2,862	2,279	2,001	△67.3
西淀川区	6,419	6,493	5,765	5,627	5,412	4,534	4,243	3,573	3,030	△52.8
淀川区	11,241	12,680	11,393	10,852	10,678	8,898	7,865	6,724	5,351	△52.4
東淀川区	10,106	11,152	10,291	9,976	9,847	8,403	7,378	6,067	5,115	△49.4
東成区	10,361	10,133	8,533	7,773	7,103	6,048	4,947	4,120	3,433	△66.9
生野区	23,071	21,125	17,642	16,208	15,141	12,864	10,062	7,667	5,737	△75.1
旭区	9,932	9,487	8,028	7,391	7,083	6,100	5,099	4,211	3,342	△66.4
城東区	12,934	13,590	11,991	10,822	10,754	9,033	8,672	6,649	5,803	△55.1
鶴見区	6,592	6,802	6,146	6,019	6,162	5,531	4,926	4,191	3,708	△43.8
阿倍野区	12,380	11,791	9,891	8,799	8,121	7,144	5,978	4,961	4,334	△65.0
住之江区	7,258	8,045	7,688	7,693	7,603	6,808	6,021	4,621	3,968	△45.3
住吉区	14,087	14,101	12,211	11,380	11,045	9,316	8,077	6,322	5,293	△62.4
東住吉区	15,718	15,137	12,883	12,032	11,231	9,647	8,268	6,338	5,217	△66.8
平野区	14,455	15,551	13,964	13,834	13,556	11,859	10,451	8,409	6,976	△51.7
西成区	15,502	14,252	11,999	10,377	9,826	8,447	6,660	4,521	3,576	△76.9

資料:国勢調査

エ. 区別の役員数の推移

区別の役員数の推移をみると、就業者数全体の動きと同様、平成2年にピークがあり、平成27年にはすべての区で減少している。いずれの年も、中央区をはじめとする市中心部の区で役員数が多くなっている。

就業者数に占める役員数の割合の推移をみると、昭和50年から平成27年にかけて役員数の割合が高くなっている区が20区、低くなっている区が2区、横ばいが2区と、ほぼすべての区で高い割合で推移している。特に、中央区、天王寺区は、10%以上の高い割合で推移している。

※役員：会社の社長・取締役・監査役、団体・公益法人や独立行政法人の理事・監事などの役員。

図表2-1-5-13 各区の役員数の推移

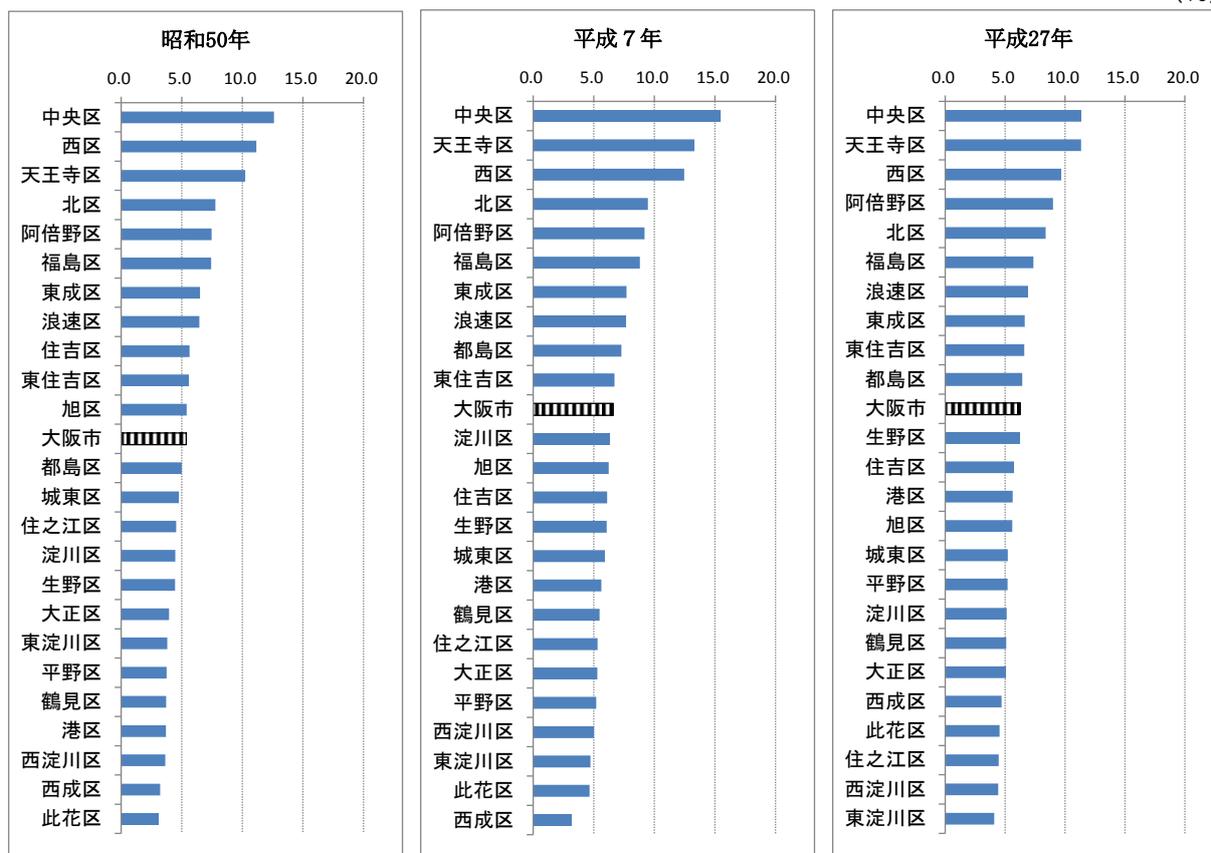
	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	S50~H27 の増減率(%)
北区	3,732	3,845	4,315	4,691	4,494	4,255	4,644	4,239	3,983	6.7
都島区	2,230	2,123	2,707	3,722	3,688	3,923	2,849	3,056	2,541	13.9
福島区	2,403	2,354	2,427	2,840	2,666	2,869	2,585	2,374	2,201	△ 8.4
此花区	1,189	967	1,095	1,576	1,637	1,418	1,213	1,385	1,223	2.9
中央区	5,404	4,777	5,523	5,677	4,857	4,595	4,360	4,527	4,177	△ 22.7
西区	3,078	3,082	3,704	4,269	4,075	3,600	3,449	3,801	3,352	8.9
港区	1,846	1,703	1,985	2,278	2,640	2,599	2,440	2,176	1,782	△ 3.5
大正区	1,618	1,392	1,552	1,973	2,096	1,651	1,513	1,580	1,356	△ 16.2
天王寺区	3,174	3,105	3,709	3,990	3,871	3,995	3,609	3,633	3,251	2.4
浪速区	1,957	1,933	1,955	2,074	1,840	1,462	1,754	1,549	1,327	△ 32.2
西淀川区	1,711	1,565	1,784	2,201	2,365	2,514	2,312	1,970	1,659	△ 3.0
淀川区	3,367	3,560	4,233	5,543	5,518	5,575	5,243	4,179	3,400	1.0
東淀川区	2,771	2,986	3,216	4,220	4,458	4,290	3,707	3,031	2,591	△ 6.5
東成区	3,191	2,879	3,139	3,341	3,230	2,914	3,154	2,453	2,120	△ 33.6
生野区	4,199	3,734	4,325	4,796	4,590	3,974	4,101	3,405	2,641	△ 37.1
旭区	3,155	2,731	2,936	3,306	3,229	2,903	2,811	2,239	1,844	△ 41.6
城東区	3,594	3,574	3,806	4,798	4,823	4,866	3,879	4,057	3,483	△ 3.1
鶴見区	1,531	1,480	1,839	2,391	2,651	2,737	2,983	2,583	2,307	50.7
阿倍野区	4,744	4,275	4,605	4,828	4,606	4,506	4,694	4,159	3,829	△ 19.3
住之江区	2,285	2,083	2,409	3,086	3,567	2,882	2,828	2,718	2,088	△ 8.6
住吉区	4,756	4,038	4,273	5,040	4,921	4,865	4,125	3,653	3,215	△ 32.4
東住吉区	4,454	3,959	4,202	4,665	4,671	4,399	3,900	3,587	3,156	△ 29.1
平野区	3,183	3,142	3,699	4,699	5,217	4,949	4,707	4,072	3,598	13.0
西成区	2,754	2,141	2,224	2,643	2,285	2,041	1,799	1,565	1,359	△ 50.7

資料：国勢調査

図表 2-1-5-14

各区の就業者数に占める役員数の割合（昭和50年、平成7年、平成27年）

(%)



資料：国勢調査

図表 2-1-5-15 各区の就業者数に占める役員数の割合の推移

(%)

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北 区	7.8	8.0	8.8	9.6	9.5	9.3	10.0	9.1	8.4
都 島 区	5.0	5.0	5.8	7.6	7.3	8.5	6.3	7.2	6.4
福 島 区	7.4	7.4	8.0	9.3	8.8	10.0	8.8	8.0	7.4
此 花 区	3.1	2.7	3.2	4.5	4.6	4.6	4.2	5.1	4.5
中 央 区	12.6	12.6	15.1	16.8	15.5	14.9	14.4	13.7	11.4
西 区	11.1	10.5	11.8	13.2	12.4	10.9	10.6	11.5	9.7
港 区	3.7	3.7	4.4	4.9	5.6	6.2	6.4	6.2	5.6
大 正 区	3.9	3.5	3.9	4.9	5.3	4.7	4.6	5.6	5.1
天 王 寺 区	10.2	10.7	12.8	14.0	13.3	13.9	12.3	12.8	11.3
浪 速 区	6.4	7.0	7.5	8.4	7.7	7.0	8.6	8.0	6.9
西 淀 川 区	3.6	3.5	3.9	4.5	5.0	5.7	5.3	4.8	4.4
淀 川 区	4.5	4.5	5.1	6.5	6.4	6.8	6.5	5.6	5.1
東 淀 川 区	3.8	3.9	3.9	4.6	4.7	5.0	4.7	4.3	4.1
東 成 区	6.5	6.2	7.2	7.8	7.7	7.5	8.5	7.2	6.6
生 野 区	4.5	4.4	5.4	6.0	6.1	5.9	6.9	6.7	6.2
旭 区	5.4	5.1	5.5	6.2	6.2	6.2	6.6	6.0	5.6
城 東 区	4.8	4.6	4.9	6.0	5.9	6.3	5.2	5.9	5.2
鶴 見 区	3.7	3.6	4.2	5.1	5.5	5.8	6.1	5.6	5.1
阿 倍 野 区	7.5	7.5	8.4	9.4	9.2	9.4	9.9	9.8	9.0
住 之 江 区	4.5	4.0	3.9	4.7	5.3	4.6	4.8	5.2	4.5
住 吉 区	5.6	5.2	5.5	6.3	6.1	6.7	6.2	6.1	5.7
東 住 吉 区	5.6	5.4	5.9	6.4	6.6	6.8	6.7	6.9	6.6
平 野 区	3.7	3.6	4.0	4.7	5.2	5.4	5.6	5.4	5.2
西 成 区	3.2	2.8	3.0	3.4	3.2	3.4	4.1	4.7	4.7

資料：国勢調査

オ. 区別の家族従業者数の推移

区別の家族従業者数の推移をみると、全ての区で大幅に減少している。

就業者数に占める家族従業者数の割合の推移をみると、昭和 50 年では 10%を超える区が 11 区あったが、平成 27 年では全ての区で 5%を下回っている。

※家族従業者：農家や個人商店などで、農仕事や店の仕事などを手伝っている家族

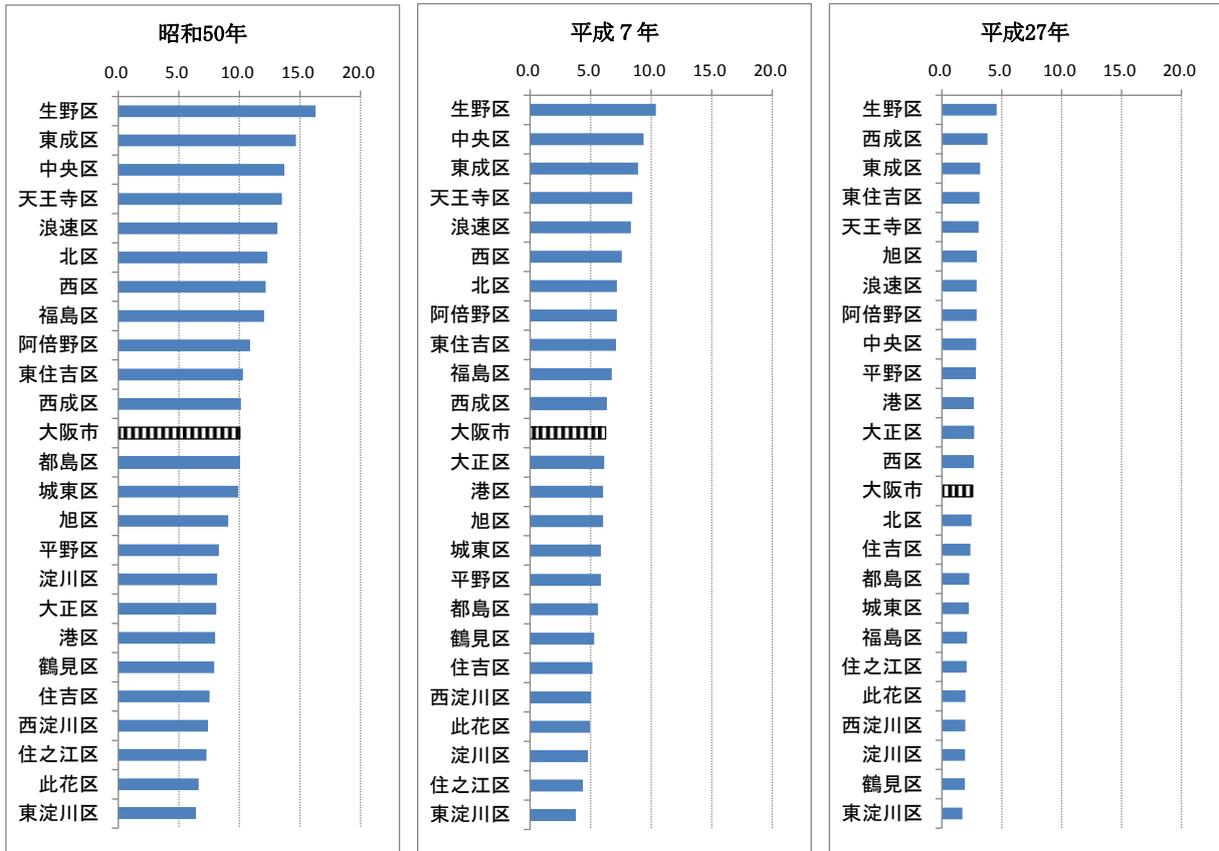
図表 2-1-5-16 各区の家族従業者数の推移

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	S50~H27 の増減率(%)
北区	5,914	5,797	4,575	3,929	3,406	2,650	2,075	1,584	1,177	△ 80.1
都島区	4,465	4,356	3,462	2,969	2,845	2,016	1,965	1,218	907	△ 79.7
福島区	3,898	3,977	2,748	2,253	2,043	1,393	1,140	873	628	△ 83.9
此花区	2,553	2,580	1,885	1,732	1,742	1,283	1,140	748	530	△ 79.2
中央区	5,876	5,770	4,052	2,980	2,940	2,215	1,850	1,428	1,047	△ 82.2
西区	3,362	3,932	2,874	2,537	2,478	2,026	1,760	1,217	907	△ 73.0
港区	4,005	4,146	2,982	2,941	2,827	1,988	1,631	1,231	837	△ 79.1
大正区	3,320	3,506	2,647	2,462	2,397	1,925	1,592	1,013	704	△ 78.8
天王寺区	4,183	3,906	2,797	2,523	2,451	1,782	1,756	1,223	879	△ 79.0
浪速区	3,992	3,707	2,665	2,104	2,000	1,505	1,154	814	558	△ 86.0
西淀川区	3,478	3,666	2,744	2,580	2,378	1,738	1,440	1,081	727	△ 79.1
淀川区	6,146	6,532	4,926	4,296	4,150	2,939	2,548	1,980	1,273	△ 79.3
東淀川区	4,670	4,940	3,984	3,489	3,517	2,627	2,217	1,618	1,084	△ 76.8
東成区	7,187	7,010	5,031	4,383	3,737	2,803	2,125	1,558	1,022	△ 85.8
生野区	15,369	13,935	10,222	9,034	7,861	6,045	4,445	3,043	1,932	△ 87.4
旭区	5,311	5,012	3,779	3,351	3,120	2,352	1,845	1,347	961	△ 81.9
城東区	7,482	7,739	5,851	5,076	4,765	3,423	3,120	2,005	1,495	△ 80.0
鶴見区	3,271	3,437	2,884	2,746	2,564	1,986	1,492	1,221	865	△ 73.6
阿倍野区	6,922	6,474	4,702	4,078	3,590	2,801	2,304	1,592	1,235	△ 82.2
住之江区	3,661	3,917	2,982	3,014	2,916	2,246	1,971	1,338	966	△ 73.6
住吉区	6,357	6,414	4,810	4,411	4,140	3,155	2,697	1,770	1,331	△ 79.1
東住吉区	8,201	8,252	5,948	5,541	4,977	3,787	3,126	2,169	1,498	△ 81.7
平野区	7,050	7,818	6,312	6,190	5,868	4,535	3,771	2,738	1,922	△ 72.7
西成区	8,687	8,246	5,930	4,970	4,490	3,512	2,590	1,627	1,101	△ 87.3

資料：国勢調査

図表 2-1-5-17

各区の就業者数に占める家族従業者数の割合（昭和50年、平成7年、平成27年）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-18 各区の就業者数に占める家族従業者数の割合の推移 (%)

	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北 区	12.3	12.1	9.3	8.1	7.2	5.8	4.5	3.4	2.5
都 島 区	10.0	10.2	7.4	6.0	5.6	4.3	4.3	2.9	2.3
福 島 区	12.0	12.6	9.0	7.4	6.7	4.8	3.9	2.9	2.1
此 花 区	6.6	7.3	5.6	4.9	4.9	4.2	3.9	2.7	2.0
中 央 区	13.7	15.3	11.1	8.8	9.4	7.2	6.1	4.3	2.8
西 区	12.2	13.4	9.1	7.8	7.6	6.1	5.4	3.7	2.6
港 区	8.0	8.9	6.5	6.4	6.0	4.7	4.2	3.5	2.6
大 正 区	8.1	8.9	6.7	6.1	6.1	5.5	4.8	3.6	2.6
天 王 寺 区	13.5	13.5	9.6	8.8	8.4	6.2	6.0	4.3	3.1
浪 速 区	13.1	13.4	10.2	8.5	8.3	7.2	5.7	4.2	2.9
西 淀 川 区	7.4	8.2	6.0	5.3	5.0	3.9	3.3	2.6	1.9
淀 川 区	8.1	8.3	6.0	5.0	4.8	3.6	3.2	2.7	1.9
東 淀 川 区	6.4	6.4	4.8	3.8	3.7	3.1	2.8	2.3	1.7
東 成 区	14.7	15.2	11.6	10.2	8.9	7.2	5.7	4.6	3.2
生 野 区	16.3	16.3	12.9	11.4	10.4	8.9	7.5	6.0	4.6
旭 区	9.1	9.3	7.1	6.3	6.0	5.1	4.3	3.6	2.9
城 東 区	9.9	10.0	7.5	6.4	5.8	4.4	4.1	2.9	2.2
鶴 見 区	7.9	8.3	6.6	5.8	5.3	4.2	3.1	2.7	1.9
阿 倍 野 区	10.9	11.3	8.6	7.9	7.2	5.8	4.9	3.7	2.9
住 之 江 区	7.3	7.5	4.9	4.6	4.3	3.6	3.4	2.5	2.1
住 吉 区	7.5	8.2	6.2	5.5	5.1	4.3	4.0	2.9	2.4
東 住 吉 区	10.3	11.2	8.3	7.6	7.1	5.9	5.3	4.2	3.1
平 野 区	8.3	8.9	6.8	6.2	5.8	5.0	4.5	3.6	2.8
西 成 区	10.1	10.7	8.0	6.4	6.3	5.8	5.9	4.9	3.8

資料：国勢調査

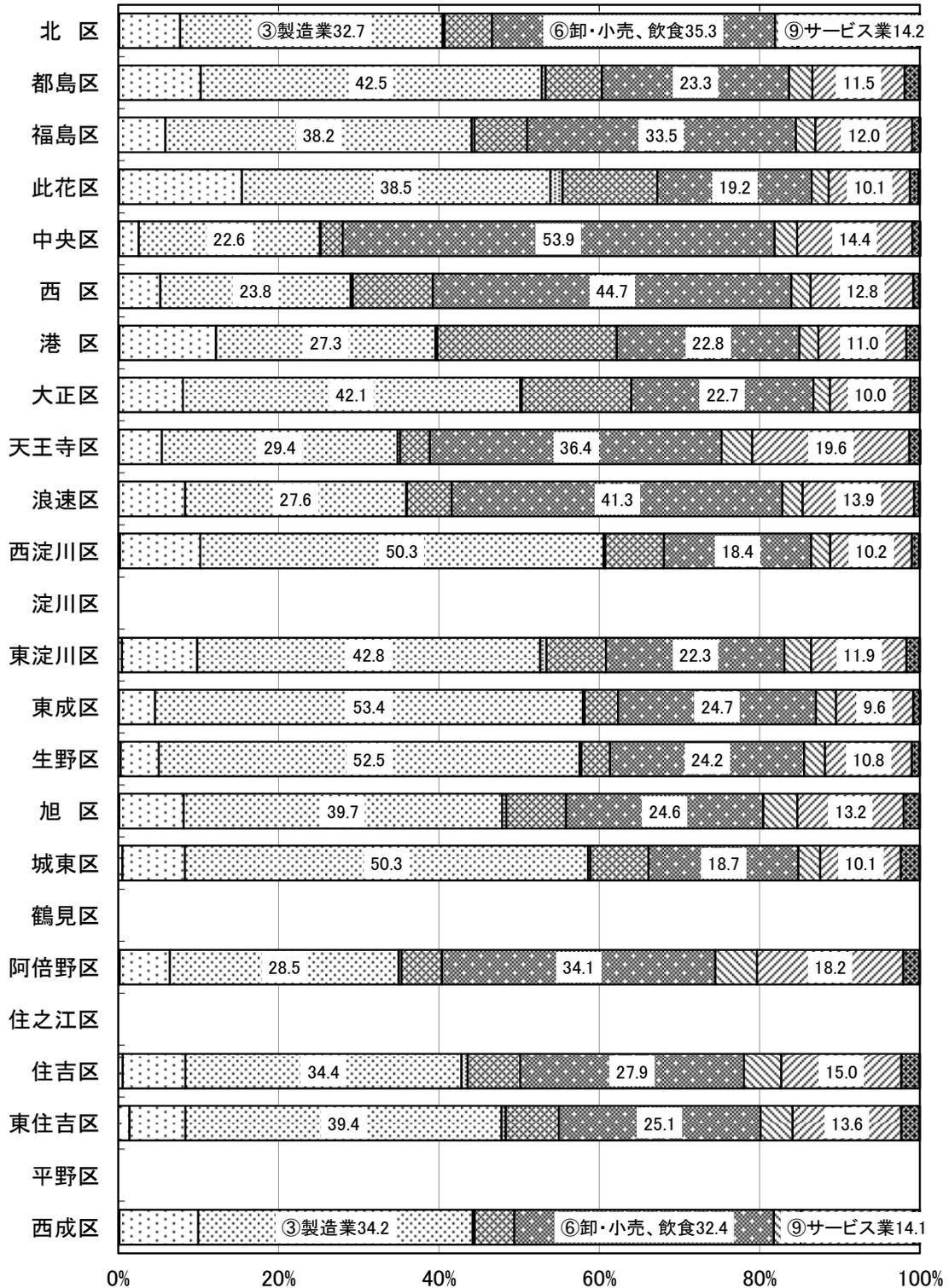
(4) 産業別就業者数の割合

各区の産業大分類別就業者数の構成比を高度成長期の昭和40年と平成27年とで比較すると、昭和40年では、「製造業」の比率の高い区は、東成区53.4%、生野区52.5%、城東区50.3%、西淀川区50.3%と過半数を占めていた。「卸・小売、飲食」では、中央区が53.9%と最も多く、西区44.7%、浪速区41.3%、天王寺区36.4%、北区35.3%と続いていた。

第1部において、大阪市全体では「製造業」が低下していること、近年は「医療、福祉」の割合が高いことを確認した。各区別に見ても「製造業」はすべての区で低下しており、浪速区が最も低く8.1%、最も高い区でも生野区の20.0%となっている。「医療、福祉」は阿倍野区が14.1%と最も高く、最も低い区でも浪速区の7.3%となっている。

図表 2-1-5-19 各区の産業大分類別構成比（昭和 40 年）

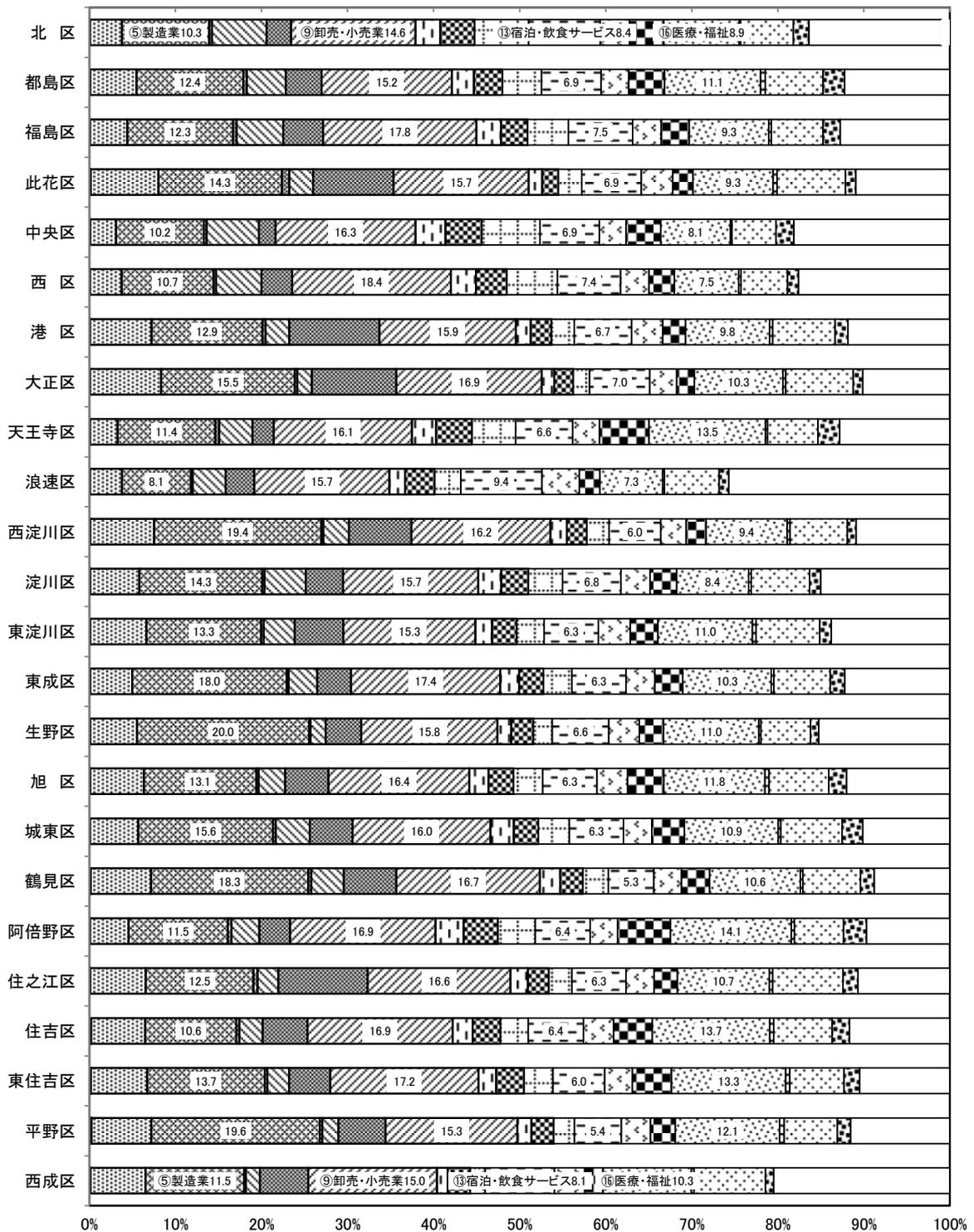
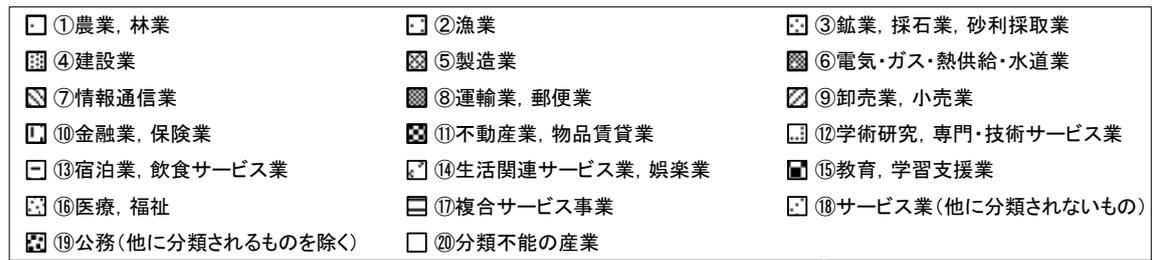
□①農林漁業	□②建設業	□③製造業	□④電気・ガス・水道
■⑤運輸・通信業	■⑥卸・小売、飲食	■⑦金融・保険業	■⑧不動産業
■⑨サービス業	■⑩公務ほか	□⑪その他の業種	



資料：国勢調査

※「鉱業」「分類不能の産業」は「その他の産業」としてまとめた。
 ※平野区、住之江区、鶴見区、淀川区は、区政施行前のため数値なし。

図表 2-1-5-20 各区の産業大分類別構成比（平成 27 年）



資料：国勢調査

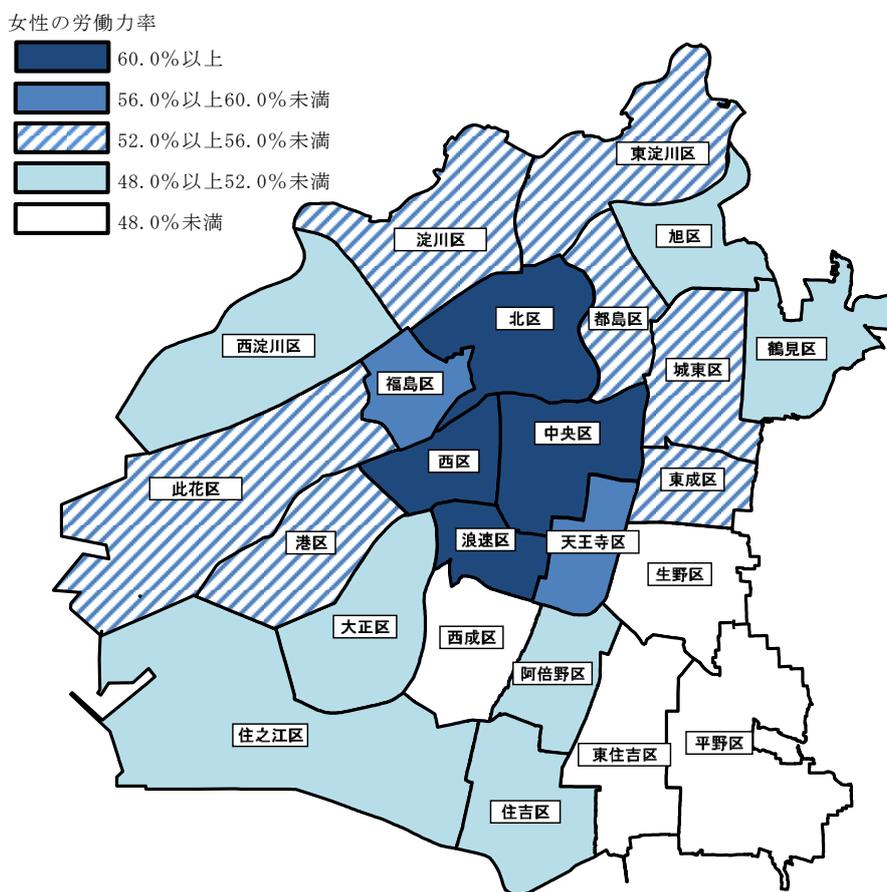
(5) 女性の労働力率

平成 27 年時点の各区の女性の労働力率をみると、中央区が 66.4%と最も高く、次いで西区 63.4%、北区 61.8%となっており、市の中心部～北部及び東部が女性の労働力率が高くなっている。一方、労働力率の低い区は、西成区 47.3%、平野区 47.8%、生野区、東住吉区 47.9%となっており、市の南部では女性の労働力率が低い。

平成 27 年時点における労働力率が最も高い中央区、平均的な値の東淀川区、労働力率の低い西成区について過去の推移をみると、各区とも昭和 40 年頃までは労働力率は大きく上昇している。昭和 45 年以降、中央区、東淀川区ではやや増加傾向で推移している一方、西成区では、増減しながら横ばい傾向で推移している。

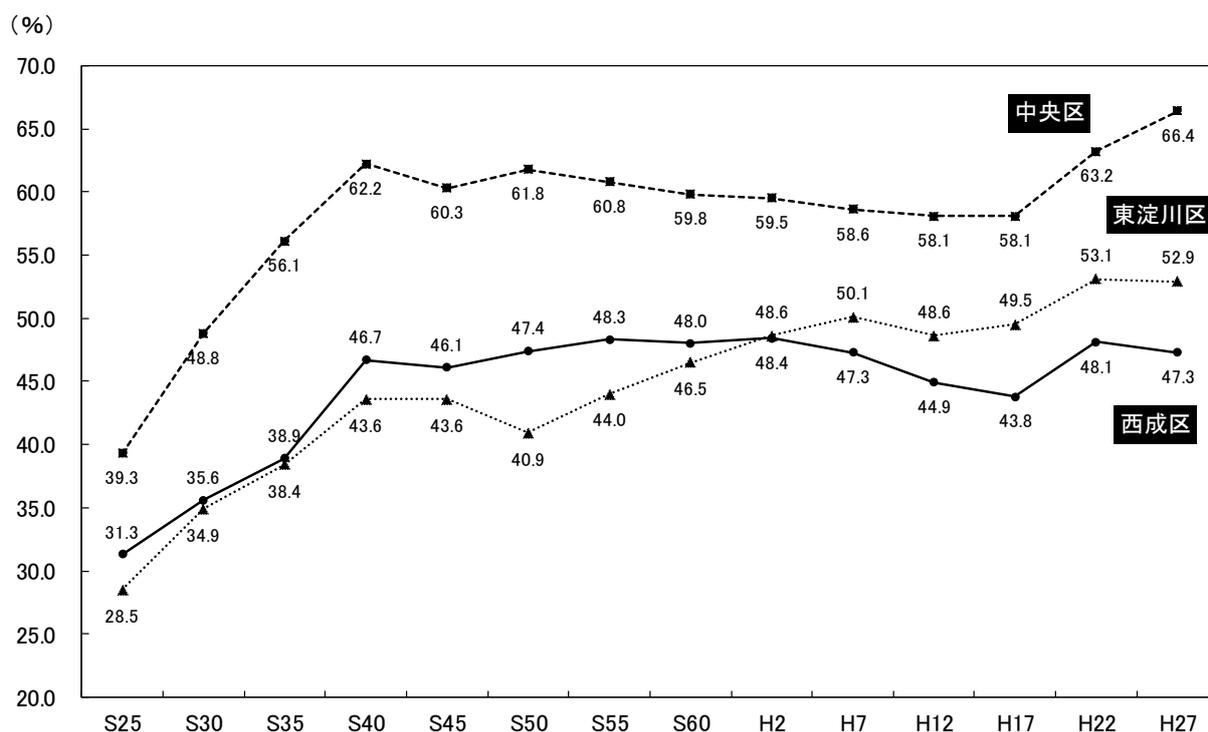
※女性の労働力率：15 歳以上の人口（女）に占める労働力人口（女）の割合

図表 2-1-5-21 各区の女性の労働力率（平成 27 年）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-2 2 女性の労働力率の推移（中央区・東淀川区・西成区）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-2 3 各区の女性の労働力率の推移

	S25	S30	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	35.4	43.2	50.7	56.3	56.1	55.4	54.3	54.7	56.0	55.5	54.0	55.3	59.9	61.8
都島区	37.0	38.4	45.2	51.0	50.6	50.3	50.6	50.1	50.6	51.5	50.8	50.4	55.0	53.9
福島区	32.2	40.2	44.0	50.1	50.8	51.1	51.2	51.8	52.5	53.6	52.2	52.7	57.7	58.9
此花区	25.3	33.5	35.1	39.6	40.7	41.5	44.8	46.8	48.0	49.0	47.2	48.4	51.8	52.1
中央区	39.3	48.8	56.1	62.2	60.3	61.8	60.8	59.8	59.5	58.6	58.1	58.1	63.2	66.4
西区	33.0	41.1	44.6	52.5	53.4	53.7	55.5	55.2	55.7	55.7	55.7	58.1	61.0	63.4
港区	25.5	31.6	34.0	40.6	40.4	42.2	45.5	48.0	49.4	50.8	48.8	49.9	53.4	52.4
大正区	26.0	30.3	34.3	38.6	39.3	40.6	43.4	45.4	46.7	47.6	45.8	47.5	49.6	49.8
天王寺区	33.7	38.1	44.4	51.6	49.2	50.9	51.9	51.7	52.0	52.2	51.1	51.3	55.3	56.2
浪速区	29.3	34.6	40.7	51.1	52.0	54.2	54.9	53.8	53.7	53.9	51.5	52.2	57.9	61.1
西淀川区	24.8	31.7	36.7	42.7	44.4	44.4	46.7	47.4	48.3	49.5	47.0	47.3	50.1	51.0
淀川区	-	-	-	-	-	47.0	49.6	50.7	51.8	52.4	51.3	51.5	55.6	55.5
東淀川区	28.5	34.9	38.4	43.6	43.6	40.9	44.0	46.5	48.6	50.1	48.6	49.5	53.1	52.9
東成区	29.6	36.7	42.3	50.1	49.5	49.9	51.0	50.3	51.6	52.1	50.7	51.2	53.4	54.0
生野区	28.6	34.2	40.6	48.5	48.0	48.3	48.9	48.1	49.9	49.4	47.9	47.3	50.0	47.9
旭区	27.2	32.6	38.3	44.0	44.8	43.5	44.5	45.5	46.8	48.2	46.0	46.8	48.9	48.4
城東区	26.5	34.0	39.7	45.1	44.7	45.8	47.3	48.4	49.6	50.5	49.2	49.5	51.4	52.2
鶴見区	-	-	-	-	-	41.7	43.9	46.7	47.2	46.7	45.5	46.8	49.9	50.9
阿倍野区	26.3	32.1	37.5	44.1	44.3	45.2	45.3	45.8	45.8	46.1	45.4	46.2	48.7	50.0
住之江区	-	-	-	-	-	41.6	41.4	42.2	44.0	46.6	46.4	48.1	51.1	49.8
住吉区	25.6	28.8	32.3	37.8	40.2	41.3	43.3	45.4	46.5	47.4	45.7	45.8	48.7	48.8
東住吉区	25.7	30.8	33.6	38.0	37.9	41.0	43.4	44.4	46.3	46.2	45.0	45.2	48.2	47.9
平野区	-	-	-	-	-	37.4	41.9	45.9	47.7	47.4	44.7	44.6	48.7	47.8
西成区	31.3	35.6	38.9	46.7	46.1	47.4	48.3	48.0	48.4	47.3	44.9	43.8	48.1	47.3

資料：国勢調査

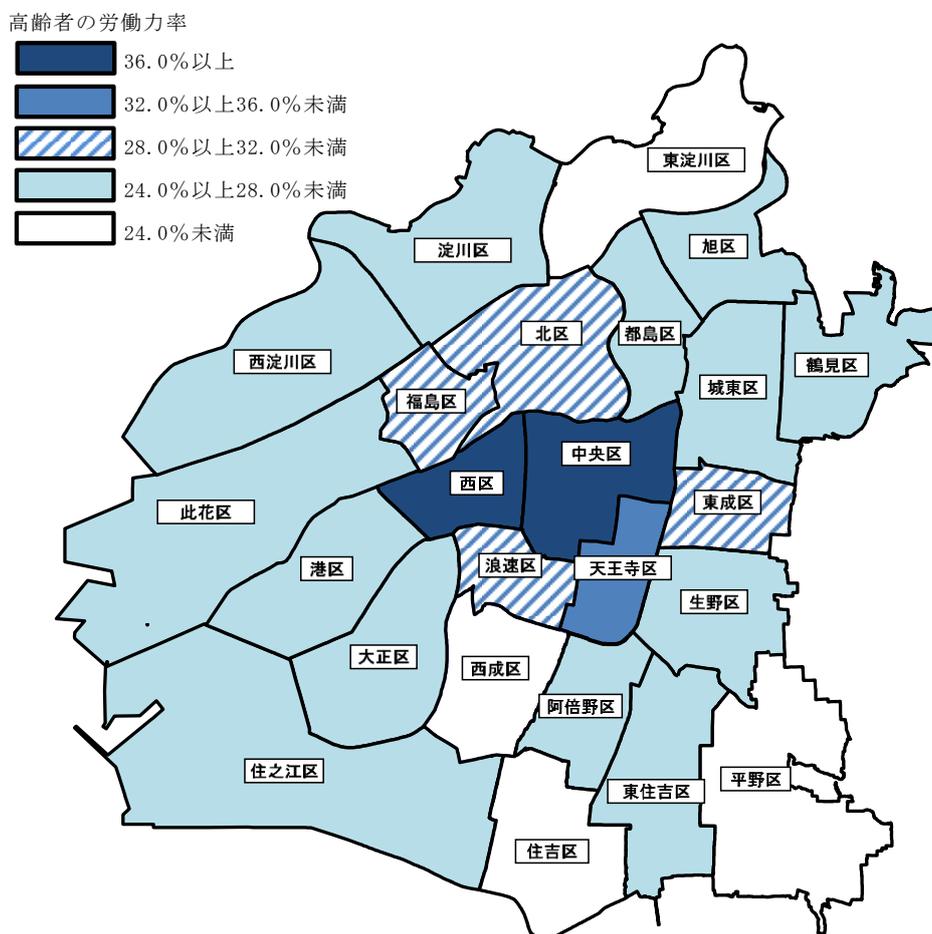
(6) 高齢者の労働力率

平成27年時点の各区の65歳以上の高齢者の労働力率をみると、中央区が38.8%と最も高く、次いで西区35.1%、天王寺区32.6%となっており、市の中心部が高齢者の労働力率が高くなっている。一方、労働力率の低い区は、西成区23.3%、東淀川区、平野区23.5%となっており、市内周縁部が高齢者の労働力率が比較的低い。

平成27年時点における労働力率が最も高い中央区、平均的な値の淀川区、労働力率の低い西成区について過去の推移をみると、中央区では平成2年から平成27年まで減少傾向にある。淀川区では、増加と減少を繰り返しており、結果として平成2年と平成27年とであまり変化していない。西成区では、平成2年から平成17年まで一貫して減少した後、若干持ち直してきている。

※高齢者の労働力率：65歳以上人口に占める労働力人口（65歳以上）の割合

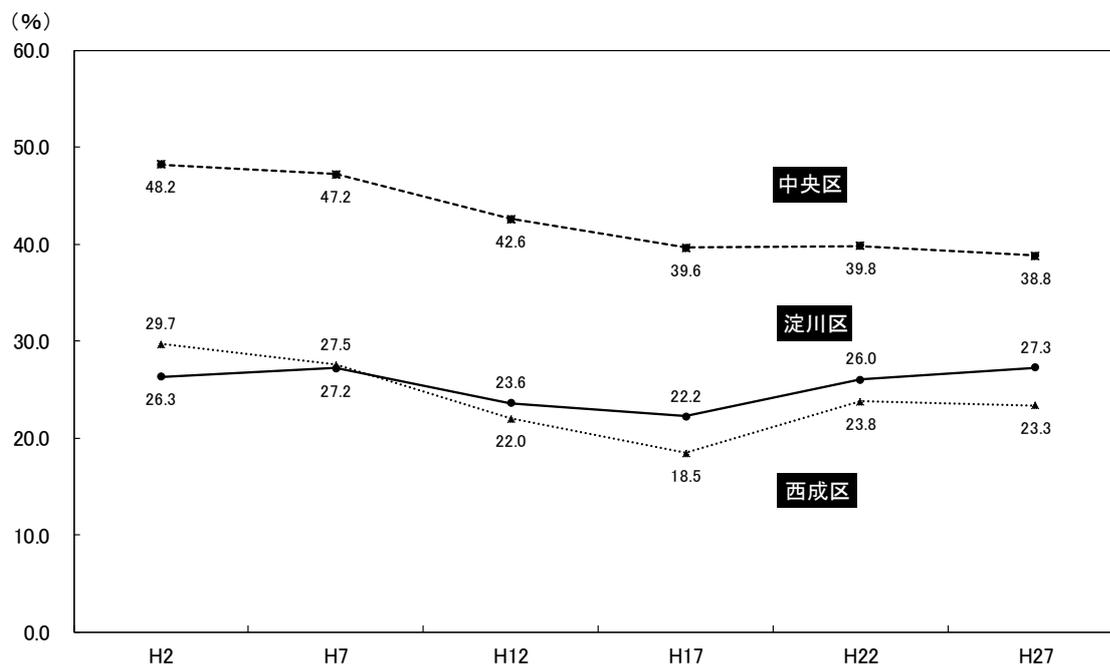
図表2-1-5-24 各区の高齢者の労働力率(平成27年)



資料：国勢調査

図表 2-1-5-25

高齢者の労働力率の推移（中央区・淀川区・西成区）



資料：国勢調査

図表 2-1-5-26 各区の高齢者の労働力率の推移

(%)

	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H2とH27の労働力率の差
北区	35.1	35.3	31.9	30.1	31.7	31.8	△ 3.3
都島区	29.9	28.8	26.7	22.9	28.1	26.6	△ 3.2
福島区	31.0	31.3	28.1	25.9	29.3	28.9	△ 2.1
此花区	21.8	24.3	20.4	18.9	24.8	26.2	4.3
中央区	48.2	47.2	42.6	39.6	39.8	38.8	△ 9.4
西区	40.8	40.2	35.7	32.9	34.7	35.1	△ 5.7
港区	25.5	27.5	22.4	21.7	26.8	26.5	1.0
大正区	24.3	25.1	22.2	19.9	24.6	26.5	2.3
天王寺区	37.9	38.8	35.2	31.7	34.3	32.6	△ 5.2
浪速区	35.6	36.6	34.5	29.0	28.8	29.9	△ 5.7
西淀川区	22.8	24.3	20.3	18.9	22.2	25.1	2.3
淀川区	26.3	27.2	23.6	22.2	26.0	27.3	0.9
東淀川区	21.2	22.9	19.4	19.3	23.5	23.5	2.3
東成区	30.4	31.2	28.3	27.0	28.3	29.4	△ 1.1
生野区	28.0	28.5	26.0	24.6	27.9	25.9	△ 2.1
旭区	23.7	24.8	21.5	20.3	24.5	24.0	0.4
城東区	24.1	25.2	22.2	21.2	24.5	25.5	1.4
鶴見区	22.1	22.6	19.9	20.0	24.6	24.0	1.9
阿倍野区	28.0	27.9	25.7	22.3	25.5	26.8	△ 1.3
住之江区	20.1	22.1	18.9	17.9	23.6	24.7	4.6
住吉区	22.3	24.2	21.4	19.1	23.5	23.9	1.6
東住吉区	23.2	24.7	23.2	21.8	26.0	24.8	1.6
平野区	21.0	23.4	20.5	19.3	25.2	23.5	2.5
西成区	29.7	27.5	22.0	18.5	23.8	23.3	△ 6.4

資料：国勢調査

6. 区別の昼間人口

(1) 昼間人口の推移

各区の昼間人口の推移をみると、いずれの時点においても北区と中央区が突出して多い。特に平成2年、平成7年では中央区の昼間人口比率は1000.0を超え、北区でも500.0を超えていたが、その後は低下に転じている。

また、平成27年では、都島区、東淀川区、東成区、生野区、旭区、城東区、鶴見区、住吉区、東住吉区、平野区は昼間人口が常住人口より少ない（昼夜間人口比率が100.0を下回る）。

図表2-1-6-1 各区の昼間人口の推移

(人)

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北 区												
昼間人口	345,308	387,825	401,073	413,207	412,918	453,832	461,200	452,254	433,923	418,061	382,705	411,133
就業者	273,818	329,782	351,863	366,975	360,956	392,308	398,063	393,640	370,656	349,458	313,116	330,326
通学者	12,308	12,872	23,994	22,465	27,084	34,586	37,664	32,458	28,564	27,762	20,907	21,103
昼夜間人口比率(%)	236.4	298.3	392.6	478.1	469.7	497.7	527.5	529.1	473.5	430.4	346.7	332.5
都島区												
昼間人口	107,314	113,433	103,743	95,987	93,597	98,106	103,819	104,082	102,795	99,985	100,668	101,752
就業者	53,020	63,333	60,352	56,346	53,375	53,078	56,866	57,845	52,821	47,034	44,947	42,009
通学者	5,010	6,315	15,280	13,070	14,906	15,351	15,255	13,193	11,859	10,365	10,210	9,599
昼夜間人口比率(%)	98.1	103.0	106.8	110.8	112.4	106.8	108.4	106.2	105.7	100.3	98.1	97.2
福島区												
昼間人口	120,602	117,582	106,280	97,884	95,465	93,816	95,629	95,584	89,325	86,675	89,796	90,062
就業者	75,450	80,627	75,387	70,570	67,316	66,600	68,257	68,703	61,823	55,493	55,382	51,698
通学者	3,959	4,172	10,850	9,111	10,336	9,759	10,279	9,511	7,448	6,521	6,343	6,031
昼夜間人口比率(%)	127.7	136.7	147.6	160.2	158.9	163.2	170.9	173.5	160.3	143.9	133.4	124.3
此花区												
昼間人口	93,205	104,369	100,384	94,428	82,737	77,755	75,859	77,675	73,739	75,986	78,925	81,835
就業者	49,631	58,882	58,296	52,960	46,766	44,234	43,873	45,819	40,588	42,990	43,327	45,167
通学者	1,431	3,989	13,241	12,674	12,175	10,826	8,717	7,543	6,664	5,888	6,246	5,912
昼夜間人口比率(%)	112.6	117.5	117.0	115.2	112.8	112.7	109.9	113.4	113.4	119.6	120.4	122.8
中央区												
昼間人口	394,159	457,461	464,157	503,446	487,841	455,208	585,451	577,490	523,897	508,343	465,786	454,554
就業者	336,820	407,650	418,735	462,069	449,644	443,837	543,264	538,674	485,321	457,700	413,911	395,627
通学者	14,483	17,998	26,267	24,904	23,144	11,371	27,435	24,431	20,334	19,697	17,319	15,895
昼夜間人口比率(%)	295.9	401.0	525.9	710.2	763.3	833.7	1,030.5	1,092.7	947.3	761.8	591.9	488.4
西 区												
昼間人口	131,274	143,124	147,900	158,004	159,599	173,917	186,144	195,475	177,789	170,004	177,691	176,835
就業者	98,018	115,888	124,402	136,169	135,856	147,789	157,826	167,345	146,643	137,857	126,452	123,866
通学者	3,114	3,535	9,046	7,961	9,079	9,574	11,014	10,934	8,804	8,897	9,153	8,832
昼夜間人口比率(%)	178.7	212.0	259.6	315.5	298.4	300.6	314.3	333.3	281.2	273.3	213.9	191.3
港 区												
昼間人口	99,811	117,365	118,436	112,053	100,767	96,489	94,250	96,262	93,510	89,057	90,644	86,503
就業者	45,568	57,820	62,526	58,289	52,704	51,429	51,648	55,110	49,689	45,315	44,343	40,381
通学者	4,176	5,657	18,957	17,775	17,978	16,156	13,502	10,567	9,261	8,411	8,175	6,928
昼夜間人口比率(%)	100.8	100.7	106.8	105.9	104.6	105.0	105.5	107.8	107.2	107.2	106.7	105.4

資料：国勢調査

図表 2-1-6-1 各区の昼間人口の推移(続)

(人)

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
大正区												
昼間人口	107,183	106,086	98,264	93,515	87,707	85,141	82,481	82,252	77,954	73,983	72,508	66,706
就業者	57,759	57,801	54,377	48,388	44,189	43,361	43,379	44,484	38,817	34,797	33,498	31,482
通学者	2,909	3,988	14,172	13,690	15,760	15,006	12,854	10,256	8,698	7,465	7,234	5,708
昼夜間人口比率(%)	114.8	111.1	110.5	105.7	104.6	103.4	103.3	105.0	103.9	101.1	104.3	102.4
天王寺区												
昼間人口	115,924	129,850	131,393	131,094	127,927	132,171	139,550	133,346	124,014	120,623	116,468	120,107
就業者	61,115	72,735	75,124	77,127	76,511	77,202	81,021	81,194	72,913	65,170	60,618	58,498
通学者	20,324	29,222	38,015	36,977	35,981	38,400	40,956	34,792	30,110	29,621	25,854	26,468
昼夜間人口比率(%)	146.0	173.1	198.8	220.1	231.5	236.4	250.0	240.0	211.6	188.6	166.9	158.6
浪速区												
昼間人口	102,393	107,037	95,802	94,197	90,598	92,415	95,189	99,400	94,926	94,124	97,184	105,451
就業者	61,426	72,278	67,275	67,712	67,122	68,011	70,014	70,841	64,095	60,789	55,905	58,832
通学者	3,050	4,410	10,166	9,684	8,873	8,633	9,194	9,266	5,900	6,093	5,359	5,250
昼夜間人口比率(%)	123.3	137.5	145.7	169.0	180.9	191.3	205.9	205.5	190.0	183.4	157.4	151.1
西淀川区												
昼間人口	123,405	131,073	126,132	115,228	109,710	109,380	109,297	105,558	100,922	99,584	101,005	100,067
就業者	64,179	73,632	74,377	67,484	63,992	63,434	63,790	62,205	54,298	50,072	48,068	47,146
通学者	3,223	5,611	17,465	15,913	17,548	16,258	15,157	12,781	10,177	9,379	9,859	9,565
昼夜間人口比率(%)	105.7	108.1	114.6	119.3	121.1	118.4	115.9	116.0	109.3	104.9	103.6	104.8
淀川区												
昼間人口	-	-	-	161,807	181,865	196,378	215,592	226,523	218,410	220,375	221,686	228,116
就業者	-	-	-	90,442	107,899	118,759	136,854	147,937	135,488	130,622	127,905	125,713
通学者	-	-	-	21,954	27,046	28,250	29,437	26,080	20,410	19,492	17,984	17,418
昼夜間人口比率(%)	-	-	-	107.3	118.1	122.8	134.6	140.5	133.8	131.4	128.8	129.5
東淀川区												
昼間人口	268,991	318,241	326,503	167,485	164,095	163,661	166,421	168,642	168,778	163,847	166,654	170,474
就業者	112,980	152,373	165,125	72,515	69,343	70,461	73,459	74,303	69,210	63,427	63,995	62,353
通学者	16,061	27,711	61,303	38,429	41,876	38,406	35,727	31,432	26,684	22,252	22,152	21,082
昼夜間人口比率(%)	94.8	101.3	105.1	103.2	99.4	95.9	93.3	91.1	91.9	92.3	94.4	97.1
東成区												
昼間人口	150,344	140,020	121,382	106,249	99,585	94,971	91,620	87,563	83,488	79,510	81,431	79,705
就業者	84,407	86,528	75,948	65,160	62,034	59,052	58,262	54,782	47,594	41,903	39,646	36,672
通学者	2,266	2,560	13,987	12,381	11,462	10,048	7,906	6,800	6,104	5,904	6,481	5,861
昼夜間人口比率(%)	108.4	109.0	109.9	111.1	111.7	113.2	113.7	111.4	106.6	102.5	101.5	98.9
生野区												
昼間人口	230,787	231,004	211,411	190,291	170,702	158,406	146,930	141,842	136,671	129,014	131,818	128,407
就業者	104,650	116,619	109,093	93,718	85,525	78,504	74,960	70,587	62,600	55,226	52,596	46,785
通学者	9,560	14,196	36,420	34,201	32,664	28,096	22,621	19,405	17,420	15,069	14,488	11,578
昼夜間人口比率(%)	97.3	98.2	97.8	97.8	98.2	97.8	95.5	95.4	95.9	96.1	98.4	98.6
旭区												
昼間人口	122,515	124,695	120,133	112,443	106,019	103,326	95,740	91,568	89,409	86,102	86,277	86,028
就業者	43,431	51,888	51,813	44,885	41,962	40,530	38,918	36,858	33,461	30,735	30,613	27,761
通学者	10,047	13,633	27,524	25,972	27,242	26,764	22,167	18,852	15,795	14,175	13,348	12,254
昼夜間人口比率(%)	85.7	88.3	92.6	90.8	92.9	93.9	90.8	89.4	90.1	90.6	93.3	93.9

※淀川区の昭和35年～45年値は分区前のため不詳

資料：国勢調査

図表 2-1-6-1 各区の昼間人口の推移(続)

(人)

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
城東区												
昼間人口	208,766	247,532	249,028	158,293	153,910	150,203	144,433	143,854	145,021	142,823	149,853	145,138
就業者	97,398	124,579	129,473	80,531	76,450	73,794	73,034	72,332	66,633	60,328	58,998	55,264
通学者	6,065	14,322	41,194	26,460	28,464	27,035	22,908	19,489	17,747	16,606	17,822	16,111
昼夜間人口比率(%)	95.8	98.3	101.0	102.5	98.0	95.6	94.0	92.6	92.0	89.4	90.4	88.1
鶴見区												
昼間人口	-	-	-	81,962	82,824	83,079	92,404	89,471	91,277	92,793	98,541	96,997
就業者	-	-	-	35,762	37,774	39,393	47,721	42,593	39,151	37,106	38,301	36,750
通学者	-	-	-	15,713	17,676	16,043	13,732	12,013	11,430	11,380	12,565	11,777
昼夜間人口比率(%)	-	-	-	90.6	93.5	93.0	98.5	91.5	89.5	86.8	88.6	86.9
阿倍野区												
昼間人口	153,275	159,718	157,082	140,142	132,238	128,533	125,187	119,227	117,708	115,815	115,197	118,445
就業者	59,406	70,372	70,176	63,349	60,130	58,399	58,696	57,509	54,410	50,323	49,278	52,136
通学者	15,224	23,526	40,364	35,118	34,380	33,223	31,011	25,481	22,084	19,867	19,039	17,552
昼夜間人口比率(%)	93.8	101.1	106.7	108.6	112.6	114.4	119.3	116.8	113.4	108.5	108.3	110.1
住之江区												
昼間人口	-	-	-	99,781	110,967	128,705	136,245	144,014	144,483	140,556	140,794	140,036
就業者	-	-	-	47,740	51,379	55,793	63,859	75,060	74,656	71,836	70,947	69,627
通学者	-	-	-	14,375	18,520	23,626	23,219	20,170	16,155	13,346	13,105	10,961
昼夜間人口比率(%)	-	-	-	93.7	96.5	94.8	97.1	103.8	106.8	107.8	110.7	113.9
住吉区												
昼間人口	201,991	252,146	273,124	163,276	150,065	143,930	139,407	139,342	142,915	140,039	142,489	142,865
就業者	62,797	93,566	113,575	59,352	55,670	53,434	52,344	52,737	49,874	44,548	46,491	44,997
通学者	12,954	22,306	55,429	38,631	38,103	35,438	31,530	26,956	24,701	23,428	23,683	22,346
昼夜間人口比率(%)	83.9	85.9	90.6	89.7	90.1	88.7	86.9	85.8	88.7	88.5	91.6	92.6
東住吉区												
昼間人口	216,771	279,965	327,175	149,582	135,480	128,940	124,204	123,477	121,883	118,358	117,409	113,615
就業者	73,610	106,121	127,530	60,716	57,417	55,728	56,529	55,691	49,904	45,677	44,551	41,727
通学者	8,240	12,532	60,226	27,319	26,417	23,201	18,951	16,346	14,305	12,752	13,068	11,551
昼夜間人口比率(%)	83.1	82.7	86.2	86.0	86.4	86.3	86.3	87.5	87.5	88.2	89.8	90.0
平野区												
昼間人口	-	-	-	177,939	177,688	173,874	174,299	179,944	185,221	185,484	187,089	182,988
就業者	-	-	-	66,267	74,007	78,055	82,115	83,793	78,405	72,769	71,936	65,887
通学者	-	-	-	38,434	40,958	34,732	26,858	23,199	22,047	21,678	22,434	19,256
昼夜間人口比率(%)	-	-	-	87.8	89.4	88.6	88.0	89.8	91.8	92.6	93.5	93.1
西成区												
昼間人口	201,552	193,847	175,067	156,041	136,340	127,532	119,110	128,358	126,356	130,534	125,958	115,630
就業者	92,136	97,268	92,157	78,191	68,054	62,210	60,582	61,666	52,718	46,043	43,191	39,581
通学者	4,458	4,979	21,857	19,725	18,382	15,739	11,589	10,478	8,919	7,422	7,532	5,874
昼夜間人口比率(%)	93.9	91.1	89.9	91.9	90.4	88.4	84.9	90.5	92.6	100.2	103.3	103.3

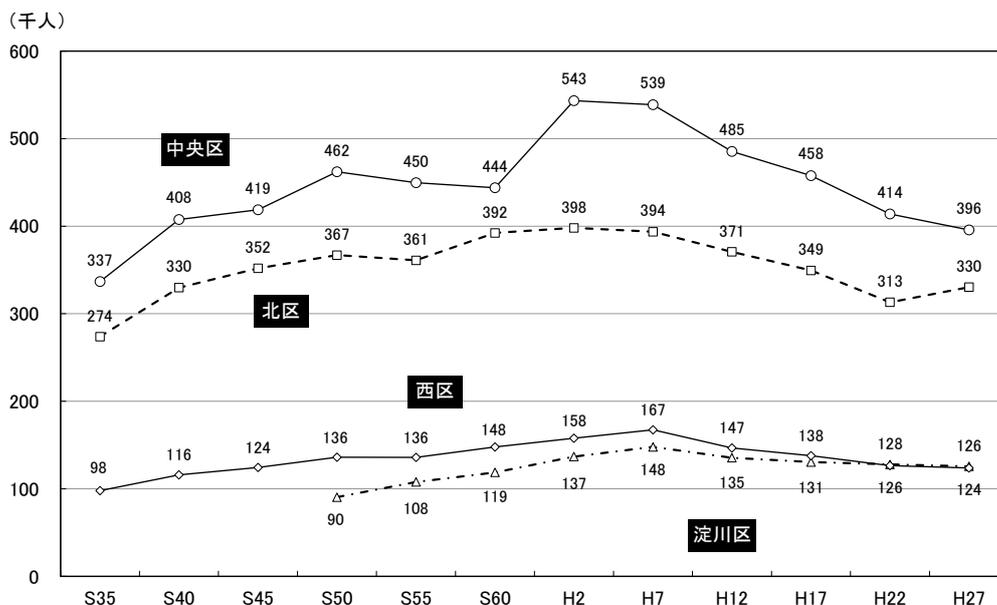
※鶴見区、住之江区、平野区の昭和35年～45年値は分区前のため不詳

資料：国勢調査

(2) 昼間就業者数

各区のうち平成27年時点で昼間就業者数の多い区は、北区、中央区、西区、淀川区であった。これら4区についての昼間就業者数の推移をみると、北区、中央区では、昭和35年以降増加傾向となり、平成2年にピークとなった後に減少している。西区、淀川区では、中央区、北区より遅く平成7年をピークに減少している。

図表2-1-6-2 昼間就業者数の推移（北区、中央区、西区、淀川区）



資料：国勢調査

図表2-1-6-3 区別の昼間就業者数の推移

※15歳以上の昼間就業者（人）

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	273,818	329,782	351,863	366,975	360,956	392,308	398,063	393,640	370,656	349,458	313,115	330,323
都島区	53,020	63,333	60,352	56,346	53,375	53,078	56,866	57,845	52,821	47,034	44,947	42,009
福島区	75,450	80,627	75,387	70,570	67,316	66,600	68,257	68,703	61,823	55,493	55,382	51,698
此花区	49,631	58,882	58,296	52,960	46,766	44,234	43,873	45,819	40,588	42,990	43,327	45,166
中央区	336,820	407,650	418,735	462,069	449,644	443,837	543,264	538,674	485,321	457,700	413,911	395,626
西区	98,018	115,888	124,402	136,169	135,856	147,789	157,826	167,345	146,643	137,857	126,452	123,866
港区	45,568	57,820	62,526	58,289	52,704	51,429	51,648	55,110	49,689	45,315	44,343	40,380
大正区	57,759	57,801	54,377	48,388	44,189	43,361	43,379	44,484	38,817	34,797	33,497	31,482
天王寺区	61,115	72,735	75,124	77,127	76,511	77,202	81,021	81,194	72,913	65,170	60,618	58,498
浪速区	61,426	72,278	67,275	67,712	67,122	68,011	70,014	70,841	64,095	60,789	55,905	58,832
西淀川区	64,179	73,632	74,377	67,484	63,992	63,434	63,790	62,205	54,298	50,072	48,067	47,146
淀川区	-	-	-	90,442	107,899	118,759	136,854	147,937	135,488	130,622	127,905	125,713
東淀川区	112,980	152,373	165,125	72,515	69,343	70,461	73,459	74,303	69,210	63,427	63,995	62,353
東成区	84,407	86,528	75,948	65,160	62,034	59,052	58,262	54,782	47,594	41,903	39,646	36,672
生野区	104,650	116,619	109,093	93,718	85,525	78,504	74,960	70,587	62,600	55,226	52,596	46,785
旭区	43,431	51,888	51,813	44,885	41,962	40,530	38,918	36,858	33,461	30,735	30,613	27,761
城東区	97,398	124,579	129,473	80,531	76,450	73,794	73,034	72,332	66,633	60,328	58,998	55,264
鶴見区	-	-	-	35,762	37,774	39,393	47,721	42,593	39,151	37,106	38,301	36,750
阿倍野区	59,406	70,372	70,176	63,349	60,130	58,399	58,696	57,509	54,410	50,323	49,278	52,136
住之江区	-	-	-	47,740	51,379	55,793	63,859	75,060	74,656	71,836	70,947	69,627
住吉区	62,797	93,566	113,575	59,352	55,670	53,434	52,344	52,737	49,874	44,548	46,491	44,997
東住吉区	73,610	106,121	127,530	60,716	57,417	55,728	56,529	55,691	49,904	45,677	44,551	41,727
平野区	-	-	-	66,267	74,007	78,055	82,115	83,793	78,405	72,769	71,936	65,887
西成区	92,136	97,268	92,157	78,191	68,054	62,210	60,582	61,666	52,718	46,043	43,191	39,581

資料：国勢調査

※淀川区、鶴見区、住之江区、平野区の昭和35年～45年値は分区前のため不詳

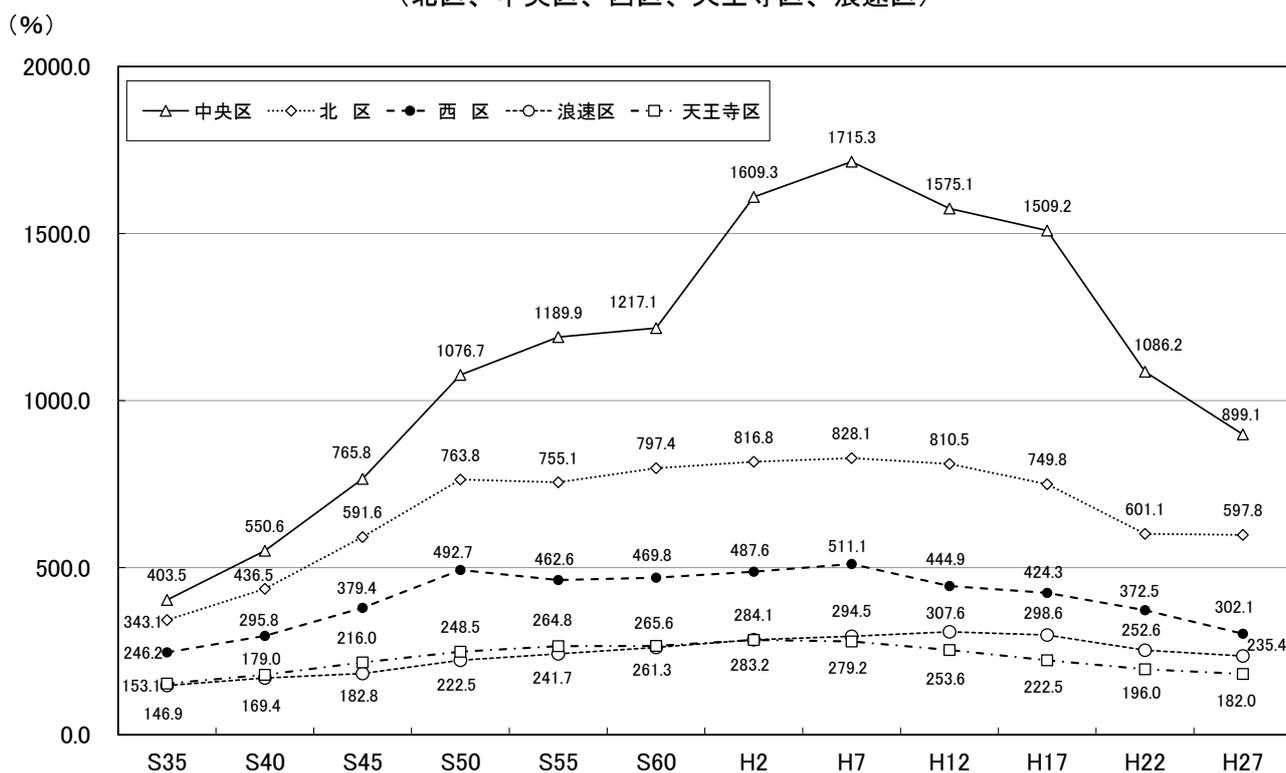
(3) 昼夜間就業者比率

各区の昼夜間就業者比率をみると、平成 27 年時点で最も昼夜間就業者比率の高い区は、中央区で 899.1%、次いで北区 597.8%、西区 302.1%となっている。

これら 3 区と浪速区、天王寺区を加えた 5 区の推移をみると、中央区では昭和 35 年に 403.5%であったものが昭和 50 年に 1076.7%に上昇し、その後一旦伸びは鈍化するが、平成 2 年に再び高い伸びを示した。平成 7 年に 1715.3%となった以降は低下に転じ、平成 27 年時点では 899.1%となっている。北区や西区、天王寺区では、中央区と同様の傾向にあるが、中央区ほどの高いピークはなく、また浪速区に関しては、平成 12 年がピークとなっている。

※昼夜間就業者比率 = $\frac{\text{従業地による 15 歳以上就業者数}}{\text{常住地による 15 歳以上就業者数}} \times 100 (\%)$

図表 2-1-6-4 昼夜間就業者比率の推移
(北区、中央区、西区、天王寺区、浪速区)



資料：国勢調査

図表 2-1-6-5
 区別の昼夜間就業者比率の推移

(%)

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	343.1	436.5	591.6	763.8	755.1	797.4	816.8	828.1	810.5	749.8	601.1	597.8
都島区	95.6	106.9	116.5	126.0	124.7	113.3	115.7	114.0	113.8	103.4	97.6	94.6
福島区	155.9	171.9	190.1	217.6	212.5	218.4	224.1	226.8	214.6	189.7	170.0	154.4
此花区	131.4	139.1	139.2	137.4	132.5	131.0	124.4	129.9	132.7	147.2	149.5	153.8
中央区	403.5	550.6	765.8	1076.7	1189.9	1217.1	1609.3	1715.3	1575.1	1509.2	1086.2	899.1
西区	246.2	295.8	379.4	492.7	462.6	469.8	487.6	511.1	444.9	424.3	372.5	302.1
港区	99.7	102.2	115.8	116.3	113.3	112.8	112.0	117.3	117.6	117.9	117.7	115.9
大正区	133.4	127.7	126.4	117.6	112.2	109.2	108.3	112.3	110.4	105.0	112.3	109.5
天王寺区	153.1	179.0	216.0	248.5	264.8	265.6	283.2	279.2	253.6	222.5	196.0	182.0
浪速区	146.9	169.4	182.8	222.5	241.7	261.3	284.1	294.5	307.6	298.6	252.6	235.4
西淀川区	114.2	119.0	131.5	143.4	143.5	138.8	131.5	131.6	122.9	114.4	111.9	114.8
淀川区	-	-	-	119.7	137.4	143.4	159.3	170.3	165.4	162.7	160.6	165.2
東淀川区	86.3	98.7	107.7	99.0	90.0	85.2	80.5	78.7	80.7	81.0	84.2	86.9
東成区	122.7	126.6	129.1	132.8	134.2	136.4	135.8	130.5	121.9	112.5	109.4	103.7
生野区	95.5	98.2	99.6	99.2	100.3	98.9	94.2	93.2	92.7	92.7	95.8	96.4
旭区	66.5	74.2	80.0	76.7	77.8	76.3	72.9	71.0	72.0	71.9	77.6	76.1
城東区	93.8	97.4	104.3	106.5	99.1	94.1	91.4	88.6	85.9	80.1	80.1	76.2
鶴見区	-	-	-	86.4	90.9	90.3	101.4	88.0	82.5	76.4	79.2	75.8
阿倍野区	80.0	89.9	94.8	99.3	105.0	106.7	113.8	114.6	112.9	106.6	108.3	113.4
住之江区	-	-	-	94.8	98.1	91.4	97.3	111.8	120.2	122.2	127.5	136.3
住吉区	61.5	68.6	78.3	70.2	71.4	68.6	65.3	65.4	68.6	66.5	72.2	72.9
東住吉区	66.0	68.8	74.5	76.0	78.0	77.8	77.9	79.2	77.6	78.1	80.8	80.2
平野区	-	-	-	77.9	84.0	83.7	81.7	83.3	85.6	86.7	88.5	86.5
西成区	91.0	89.3	88.2	91.1	88.2	83.5	78.3	86.3	87.7	104.4	113.7	114.1

資料:国勢調査

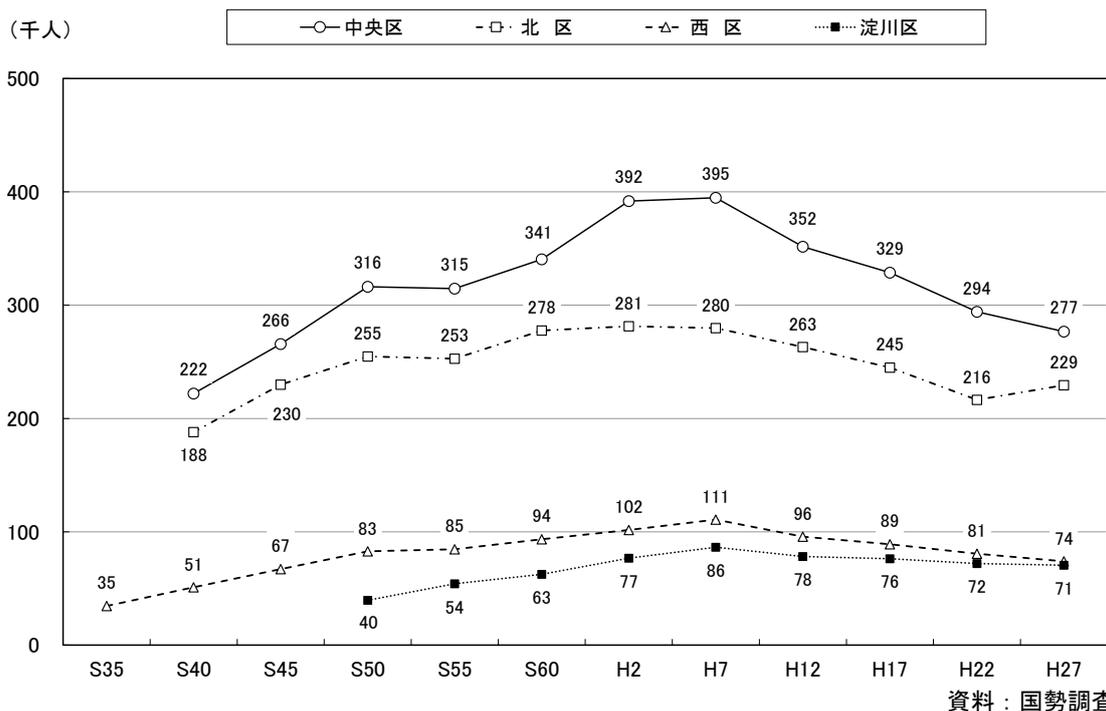
※淀川区、鶴見区、住之江区、平野区の昭和35年～45年値は分区前のため不詳

(4) 常住地別昼間就業者数

ア. 市外からの通勤者数

市外からの通勤者数の多い区は、中央区、北区、西区、淀川区となっており、平成27年時点で、それぞれ約27万7千人、約22万9千人、約7万4千人、約7万1千人となっている。これら4区の推移をみると、全て平成2年あるいは平成7年にピークがあり、その後、北区を除いて減少してきている。

図表2-1-6-6 市外からの通勤者数の推移（中央区、北区、西区、淀川区）



図表2-1-6-7 区別の市外からの通勤者数の推移

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区		187,980	229,824	254,727	252,750	277,688	281,346	279,772	263,092	244,914	216,482	229,420
都島区	9,287	15,013	19,011	20,988	20,962	20,799	24,368	24,533	21,921	19,193	15,906	14,745
福島区	18,997	26,987	31,268	33,734	32,929	33,121	35,468	36,839	33,052	28,922	27,695	25,337
此花区	14,983	20,369	23,055	23,195	21,039	20,479	20,557	21,042	18,230	20,522	19,832	21,151
中央区		221,969	265,652	316,191	314,672	340,534	391,870	394,768	351,514	328,671	294,089	276,675
西区	34,513	50,988	67,105	82,769	84,564	93,510	101,649	110,713	95,715	88,954	80,660	73,954
港区	7,749	10,548	15,154	17,345	17,035	17,508	18,680	21,124	19,318	17,926	16,223	14,628
大正区	9,487	11,788	13,793	14,058	13,308	13,095	13,498	14,336	12,536	11,149	10,251	9,786
天王寺区	18,663	27,870	35,717	40,430	42,055	43,026	46,366	47,218	41,063	35,547	31,501	30,202
浪速区	13,145	21,289	25,465	30,742	32,724	34,726	37,513	39,297	35,301	33,817	30,185	31,012
西淀川区	17,312	22,687	27,773	29,151	28,272	28,102	28,582	28,026	24,199	22,038	19,789	19,938
淀川区	-	-	-	39,596	54,202	62,503	76,825	86,446	78,206	76,302	71,974	70,530
東淀川区	30,028	48,699	61,325	30,892	28,645	29,143	31,016	31,517	28,900	26,392	23,760	23,658
東成区	17,061	21,316	22,927	22,938	22,947	22,990	24,319	23,364	19,839	16,826	14,976	13,381
生野区	13,940	17,796	19,589	19,913	19,670	19,399	19,372	19,145	16,550	14,740	12,923	11,892
旭区	6,700	10,289	13,032	12,194	12,456	12,183	12,281	11,708	10,519	9,539	9,179	7,964
城東区	18,046	27,872	36,794	27,929	27,478	26,722	27,456	28,296	25,925	22,730	19,459	17,993
鶴見区	-	-	-	10,238	12,313	12,989	18,726	16,010	14,738	13,099	12,302	11,780
阿倍野区	10,787	16,370	20,024	21,497	22,642	23,440	25,441	25,684	23,991	22,378	20,476	22,815
住之江区	-	-	-	14,238	17,402	19,273	23,014	29,044	29,679	28,079	26,743	27,447
住吉区	9,874	17,285	26,201	18,158	17,190	16,791	17,255	17,369	15,736	13,741	12,963	12,917
東住吉区	8,314	14,033	21,232	13,058	13,235	13,472	14,754	15,113	13,057	11,923	10,793	10,542
平野区	-	-	-	14,263	19,317	22,071	24,776	26,689	24,945	23,916	21,285	19,422
西成区	11,521	14,146	16,486	18,050	16,217	14,984	15,147	14,990	13,256	12,474	11,640	10,667

資料：国勢調査

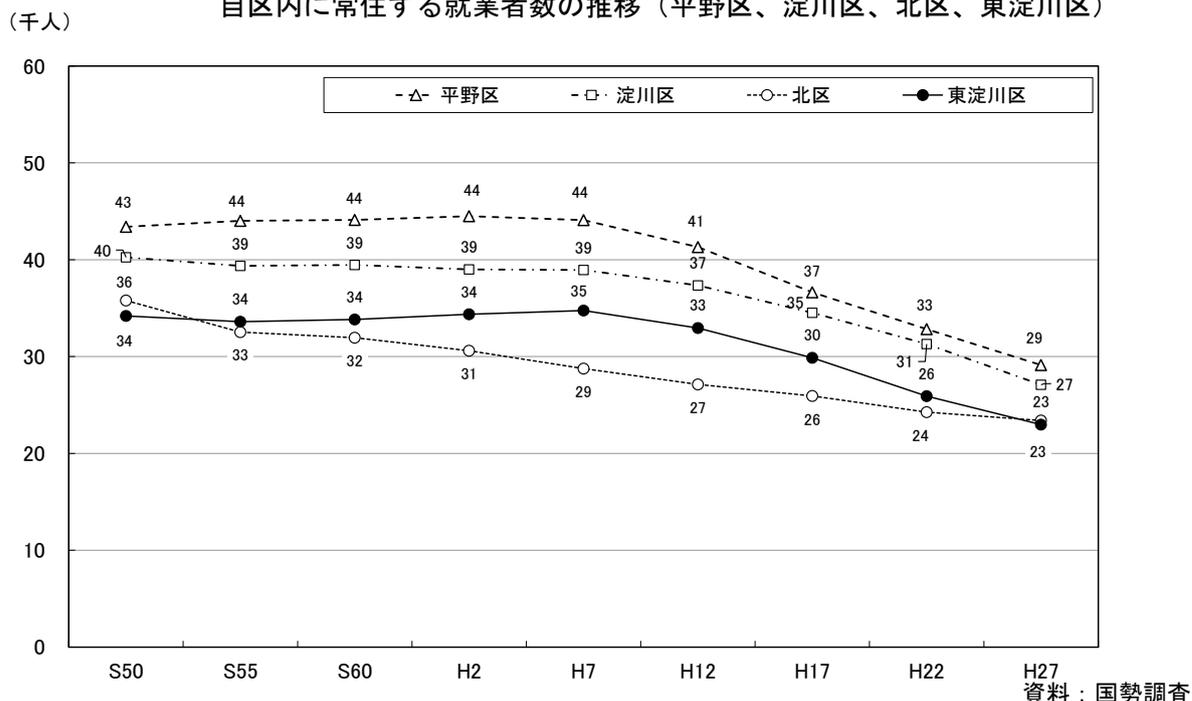
※淀川区、鶴見区、住之江区、平野区の昭和35年～45年値は分区前のため不詳

イ. 自区内に常住する就業者数

自区内に常住、つまり自宅での就業あるいは自区内の職場への近距離の通勤者が多い区は、平野区、淀川区、北区、東淀川区となっている。これら4区の推移をみると、昭和50年には、平野区で約4万3千人、淀川区約4万人、北区3万6千人が自区内に常住していたが、淀川区、北区は一貫して減少が続いており、その他の区は概ね横ばいで推移した後、平成7年頃から減少傾向となっている。減少傾向にあるのは全市的な傾向と同様であり、この4区以外に関しても同様の傾向になっている。

図表2-1-6-8

自区内に常住する就業者数の推移（平野区、淀川区、北区、東淀川区）



図表2-1-6-9 区別の自区内に常住する就業者数の推移

	S35	S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
北区	-	60,779	46,730	35,800	32,530	31,942	30,603	28,757	27,131	25,937	24,261	23,403
都島区	32,335	36,567	31,458	24,958	21,570	20,719	19,715	19,380	17,853	15,544	13,859	12,453
福島区	34,811	33,604	27,581	20,941	18,637	16,863	15,575	14,597	13,120	11,842	11,267	9,973
此花区	22,321	26,673	26,240	21,699	18,349	16,496	15,723	15,916	13,661	12,449	11,201	10,808
中央区	-	66,380	46,921	35,415	29,590	27,089	24,517	21,967	21,408	18,714	18,925	19,280
西区	31,574	30,894	25,429	19,618	18,014	17,423	16,608	16,062	15,637	14,553	13,871	13,947
港区	28,948	37,172	36,271	30,875	25,973	24,170	22,232	22,410	19,622	17,027	15,026	13,016
大正区	31,895	32,081	29,458	25,111	22,358	21,676	20,602	20,568	17,629	15,563	13,422	12,199
天王寺区	26,305	27,085	22,787	18,927	16,245	15,075	13,935	13,291	12,966	11,570	10,032	9,514
浪速区	29,599	30,489	24,924	19,618	16,513	14,556	12,889	12,169	10,898	9,431	7,848	7,327
西淀川区	35,393	40,258	36,612	28,249	25,429	24,636	24,028	22,964	20,381	18,840	17,135	15,072
淀川区	-	-	-	40,248	39,362	39,455	38,997	38,941	37,339	34,519	31,303	27,095
東淀川区	71,716	90,585	91,322	34,192	33,598	33,823	34,361	34,748	32,948	29,879	25,922	22,971
東成区	50,089	49,060	40,730	30,679	26,947	23,312	20,922	18,861	16,717	14,803	12,480	10,974
生野区	76,907	84,771	77,374	61,605	53,404	46,419	42,869	39,082	34,407	29,015	23,904	18,511
旭区	30,266	35,123	32,890	26,953	23,306	21,551	19,759	18,431	16,686	14,847	12,457	10,429
城東区	64,051	80,674	78,420	38,940	35,200	32,859	30,743	29,468	26,923	24,085	21,687	19,681
鶴見区	-	-	-	20,882	19,737	19,613	19,690	18,794	17,292	16,826	15,280	14,655
阿倍野区	35,804	39,409	36,615	28,856	24,505	21,635	19,017	17,675	16,784	15,042	13,422	13,055
住之江区	-	-	-	24,936	23,711	24,725	26,434	28,861	27,981	26,501	23,873	21,013
住吉区	43,849	63,287	72,848	31,920	29,842	27,872	26,365	26,500	25,680	22,835	20,221	18,670
東住吉区	57,017	81,041	94,215	36,831	33,424	30,540	29,308	27,966	25,389	22,276	19,205	16,940
平野区	-	-	-	43,394	44,004	44,105	44,491	44,095	41,303	36,643	32,828	29,115
西成区	63,745	66,632	61,788	46,975	40,123	35,188	32,819	34,456	28,072	22,012	15,969	13,092

資料：国勢調査

※淀川区、鶴見区、住之江区、平野区の昭和35年～45年値は分区分前のため不詳

7. 区別の外国人数

(1) 外国人数

大阪市の各区における外国人数の推移をみると、生野区が突出して多く、次いで西成区や平野区などの区が続くが、生野区は減少傾向、西成区や平野区は増加傾向で推移している。また、浪速区や西区、阿倍野区は近年大幅に増加しており、平成23年と比較してそれぞれ30.0%を超える増加率となっている。

図表2-1-7-1 各区の外国人数の推移

	上段(人)、下段(%)								23年から30年の増減率
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
北区	4,397	4,384	4,186	4,203	4,269	4,524	4,782	5,265	19.7
	—	△ 0.3	△ 4.5	0.4	1.6	6.0	5.7	10.1	
都島区	2,684	2,717	2,616	2,571	2,657	2,747	2,909	3,018	12.4
	—	1.2	△ 3.7	△ 1.7	3.3	3.4	5.9	3.7	
福島区	1,289	1,293	1,281	1,284	1,259	1,275	1,325	1,378	6.9
	—	0.3	△ 0.9	0.2	△ 1.9	1.3	3.9	4.0	
此花区	1,548	1,606	1,575	1,641	1,538	1,634	1,756	1,960	26.6
	—	3.7	△ 1.9	4.2	△ 6.3	6.2	7.5	11.6	
中央区	7,219	7,540	7,404	7,295	7,398	7,600	7,611	7,962	10.3
	—	4.4	△ 1.8	△ 1.5	1.4	2.7	0.1	4.6	
西区	2,913	3,043	3,026	3,146	3,356	3,631	3,915	4,355	49.5
	—	4.5	△ 0.6	4.0	6.7	8.2	7.8	11.2	
港区	2,591	2,471	2,337	2,284	2,310	2,463	2,523	2,786	7.5
	—	△ 4.6	△ 5.4	△ 2.3	1.1	6.6	2.4	10.4	
大正区	1,344	1,297	1,217	1,226	1,232	1,279	1,335	1,438	7.0
	—	△ 3.5	△ 6.2	0.7	0.5	3.8	4.4	7.7	
天王寺区	3,994	4,019	3,884	3,848	3,899	4,092	4,235	4,425	10.8
	—	0.6	△ 3.4	△ 0.9	1.3	4.9	3.5	4.5	
浪速区	5,524	5,918	5,746	5,849	6,279	7,039	7,672	8,170	47.9
	—	7.1	△ 2.9	1.8	7.4	12.1	9.0	6.5	
西淀川区	3,236	3,210	3,052	3,076	3,092	3,174	3,372	3,620	11.9
	—	△ 0.8	△ 4.9	0.8	0.5	2.7	6.2	7.4	
淀川区	5,321	5,364	5,210	5,305	5,400	5,535	5,885	6,409	20.4
	—	0.8	△ 2.9	1.8	1.8	2.5	6.3	8.9	
東淀川区	5,688	5,721	5,598	5,687	5,753	6,022	6,293	6,633	16.6
	—	0.6	△ 2.1	1.6	1.2	4.7	4.5	5.4	
東成区	7,127	7,111	6,894	6,735	6,658	6,717	6,915	7,111	△ 0.2
	—	△ 0.2	△ 3.1	△ 2.3	△ 1.1	0.9	2.9	2.8	
生野区	29,785	29,231	28,424	27,720	27,474	27,351	27,516	27,593	△ 7.4
	—	△ 1.9	△ 2.8	△ 2.5	△ 0.9	△ 0.4	0.6	0.3	
旭区	1,951	1,970	1,941	1,946	1,996	2,021	2,099	2,133	9.3
	—	1.0	△ 1.5	0.3	2.6	1.3	3.9	1.6	
城東区	4,914	4,904	4,787	4,755	4,763	4,879	5,147	5,265	7.1
	—	△ 0.2	△ 2.4	△ 0.7	0.2	2.4	5.5	2.3	
鶴見区	1,882	1,893	1,891	1,838	1,885	1,924	1,940	1,946	3.4
	—	0.6	△ 0.1	△ 2.8	2.6	2.1	0.8	0.3	
阿倍野区	2,159	2,129	2,119	2,266	2,327	2,460	2,714	2,862	32.6
	—	△ 1.4	△ 0.5	6.9	2.7	5.7	10.3	5.5	
住之江区	3,022	3,028	2,978	2,950	2,979	3,083	3,286	3,496	15.7
	—	0.2	△ 1.7	△ 0.9	1.0	3.5	6.6	6.4	
住吉区	3,318	3,343	3,230	3,276	3,349	3,583	3,812	4,112	23.9
	—	0.8	△ 3.4	1.4	2.2	7.0	6.4	7.9	
東住吉区	3,007	2,940	2,850	2,900	2,984	3,077	3,293	3,443	14.5
	—	△ 2.2	△ 3.1	1.8	2.9	3.1	7.0	4.6	
平野区	7,497	7,528	7,495	7,503	7,650	7,741	7,888	8,013	6.9
	—	0.4	△ 0.4	0.1	2.0	1.2	1.9	1.6	
西成区	7,064	6,839	6,450	6,401	6,692	7,222	7,931	8,556	21.1
	—	△ 3.2	△ 5.7	△ 0.8	4.5	7.9	9.8	7.9	

資料：市民局

※各年3月末日現在。

(2) 国籍別外国人数

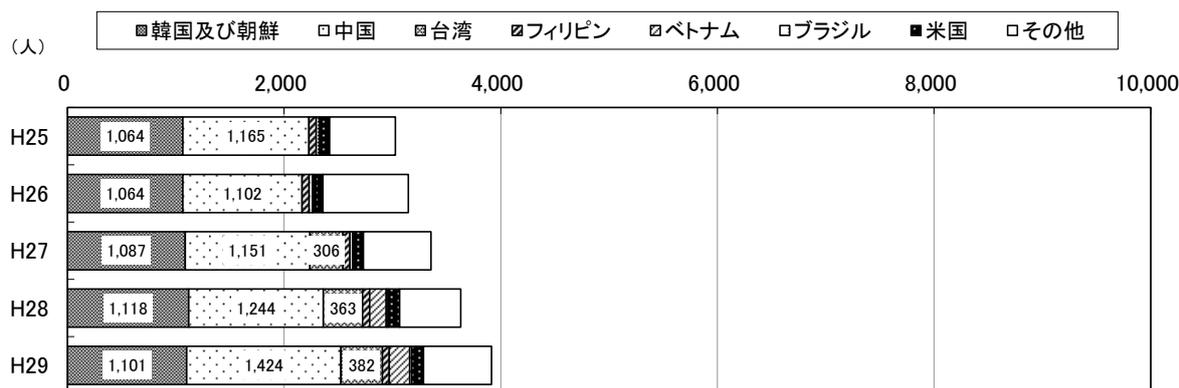
各区のうち、最近の外国人の増加が著しい西区、浪速区と、いったん減少したものの再び増加している東成区、減少が著しい生野区について、国籍別外国人数の推移をみる。

西区では、「中国籍」の増加が大きく、「台湾籍」もやや増加している。浪速区では「韓国及び朝鮮籍」はほぼ横ばいで、「中国籍」や「ベトナム籍」が大きく増加している。東成区では「韓国及び朝鮮籍」は減少しているものの、「中国籍」や「ベトナム籍」、その他の国籍は増加傾向にある。

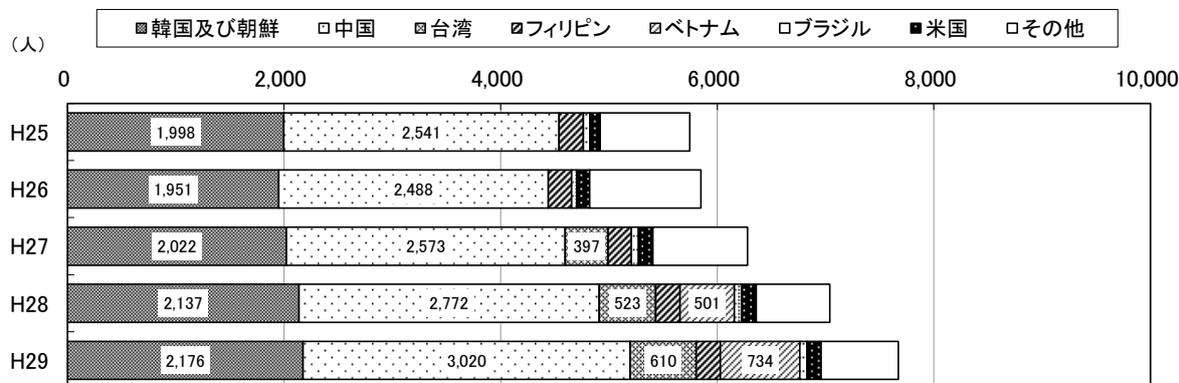
その一方、「韓国及び朝鮮籍」の割合の高い生野区では、「中国籍」や「ベトナム籍」が増加しているものの、「韓国及び朝鮮籍」の減少の影響が大きく、区全体では横ばいないし緩やかな減少傾向にある。

図表 2-1-7-2
国籍別外国人数（西区・浪速区・生野区・東成区）

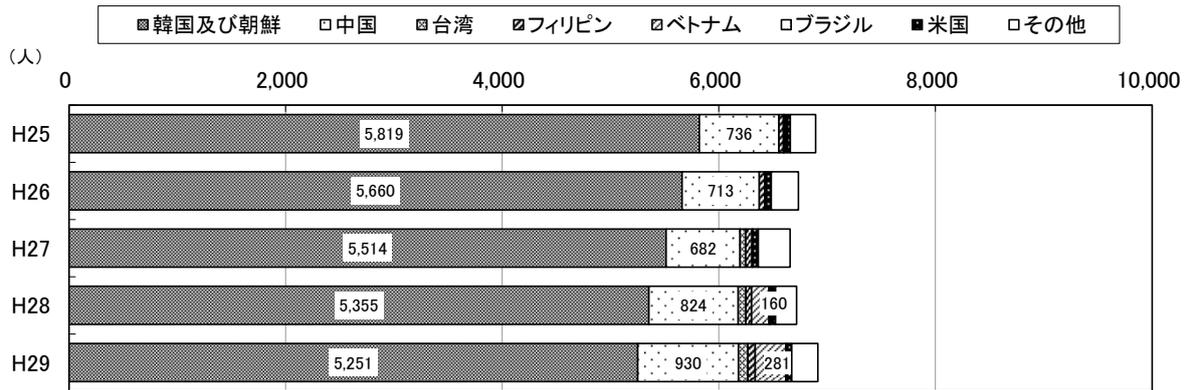
【西区】



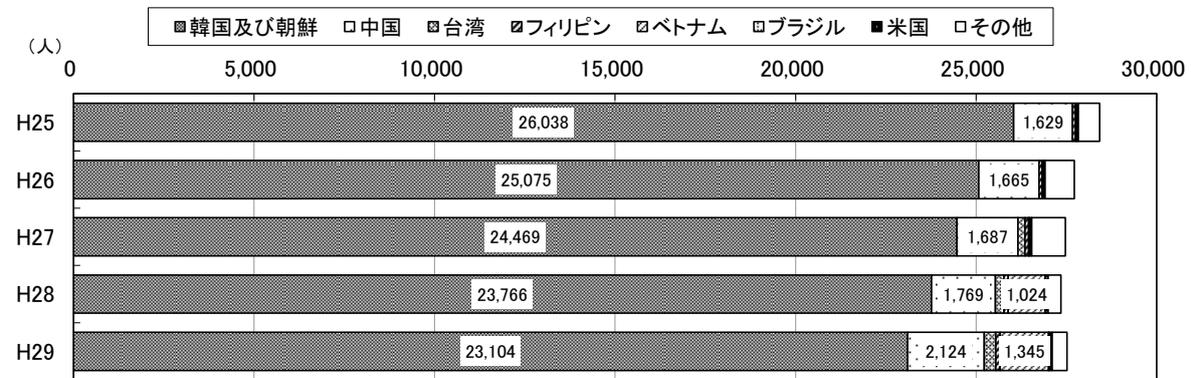
【浪速区】



【東成区】



【生野区】



資料：大阪市統計書

図表 2-1-7-3 区別の国籍別外国人数（平成 29 年度末時点）

	総数	韓国及び朝鮮	中国	台湾	フィリピン	ベトナム	ブラジル	米国	その他
北区	4,782	1,906	1,546	260	108	90	26	110	736
都島区	2,909	1,229	900	119	82	160	22	52	345
福島区	1,325	617	305	53	84	31	7	54	174
此花区	1,756	702	530	27	83	209	12	24	169
中央区	7,611	2,799	2,529	454	485	172	109	148	915
西区	3,915	1,101	1,424	382	64	189	19	108	628
港区	2,523	751	908	116	156	101	13	114	364
大正区	1,335	548	337	46	74	202	38	5	85
天王寺区	4,235	2,476	1,072	176	56	123	15	75	242
浪速区	7,672	2,176	3,020	610	222	734	67	129	714
西淀川区	3,372	1,498	594	54	220	255	226	15	510
淀川区	5,885	2,465	1,926	278	229	301	24	91	571
東淀川区	6,293	2,645	2,277	235	154	427	23	81	451
東成区	6,915	5,251	930	87	69	281	15	40	242
生野区	27,516	23,104	2,124	318	117	1,345	18	79	411
旭区	2,099	1,111	357	36	47	234	53	26	235
城東区	5,147	2,686	1,483	125	140	224	24	57	408
鶴見区	1,940	1,160	456	36	47	66	4	25	146
阿倍野区	2,714	1,196	599	171	34	367	3	60	284
住之江区	3,286	1,322	1,012	106	210	175	74	24	363
住吉区	3,812	1,869	1,072	126	112	155	40	60	378
東住吉区	3,293	1,723	828	150	113	217	6	37	219
平野区	7,888	4,238	2,250	74	254	664	35	22	351
西成区	7,931	4,136	1,658	225	252	1,197	45	33	385

資料：大阪市統計書

(3) 年齢3区分別外国人数

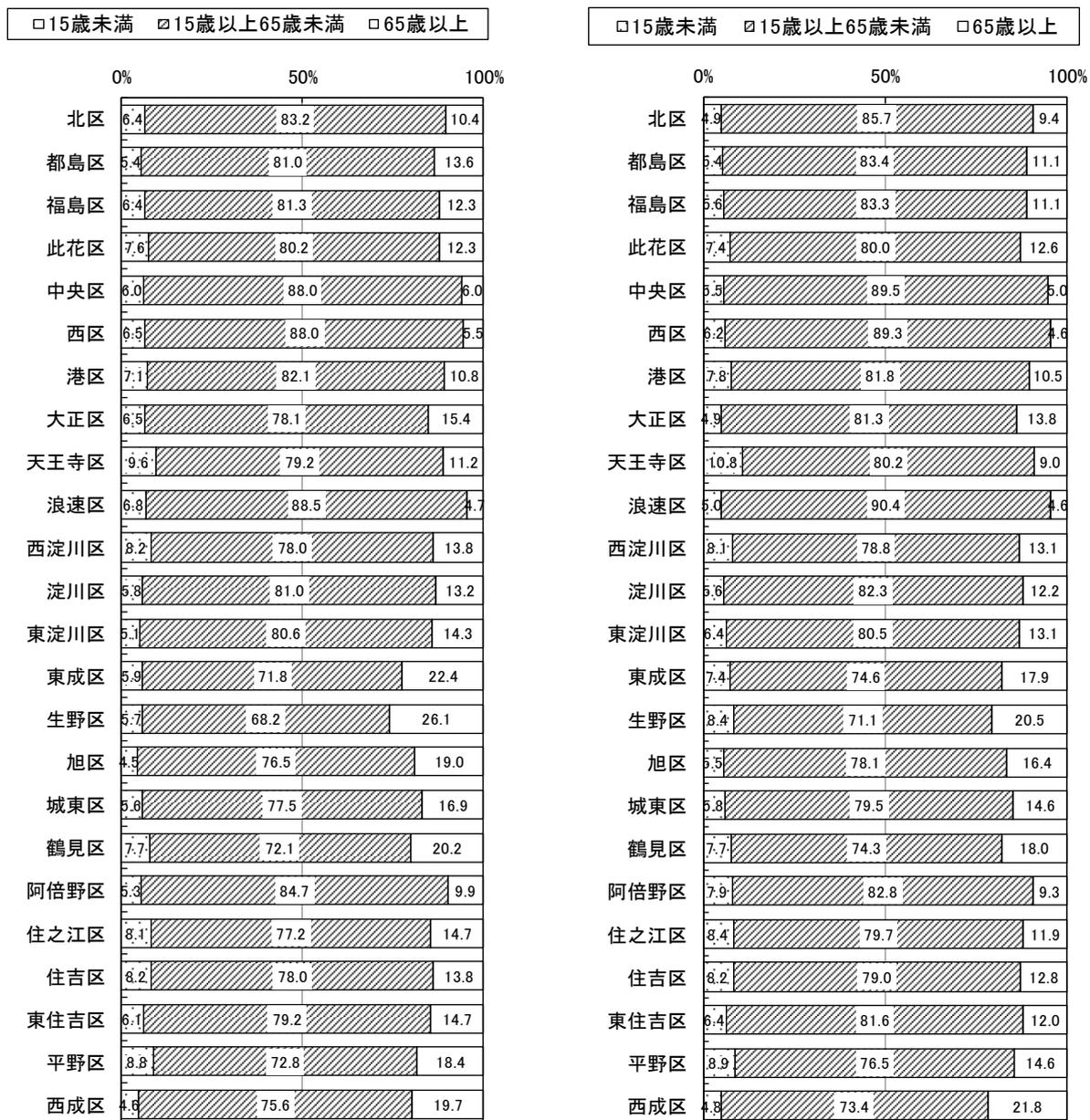
平成22年と平成30年における各区の年齢3区分別外国人数を比較すると、西成区を除くすべての区で65歳以上の高齢者の割合が増加している。特に生野区、東成区などの増加幅が大きい。一方、外国人の高齢化が進んでいない区は、西成区、浪速区といった中心部の区及び此花区、港区といった臨海部の区である。西成区、浪速区については、「中国籍」の外国人の割合が高く、また外国人数の増加率も高い。

図表2-1-7-4

各区の年齢3区分別外国人構成比（平成22年、平成30年）

【平成22年】

【平成30年】



※各年3月末現在

資料：市民局